

# 食品用器具・容器包装の PL 収載物質\*の 化合物基礎情報及び分析情報 データベース

\*令和 4 年 3 月時点。候補物質も含む

## <免責事項>

### 当データベースの情報の正確性について

当データベースの情報において、可能な限り正確な情報を掲載するよう努めています。しかし、誤った情報があったり、情報が古くなったりすることがあります。必ずしも正確性を保証するものではありません。なお、情報は策定日または改訂日時点のものです。

### 損害等の責任について

当データベースに掲載された内容によって生じた損害等の一切の責任を負いかねます。

### 当データベースで掲載している画像の著作権について

当サイトで掲載している画像の著作権は、各権利所有者に帰属します。無断転載を禁止します。

令和 4 年 3 月 31 日 策定

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-1	CAS登録番号	78-40-0	構造 
組成式	C6H15O4P	分子量	182	
物質名	和名 りん酸トリエチル 英名 Triethyl Phosphate			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1628	0.5	—	0.05	—	—	—	0.05	

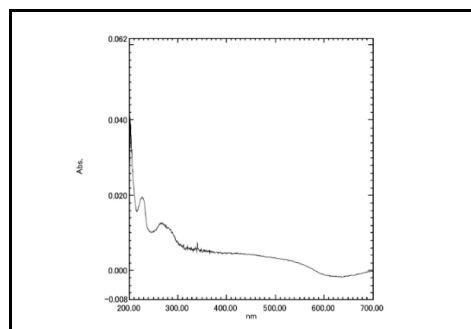
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	99	155	127	109	0.003
RI	特記情報				
1119 ± 4 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	183	99	155	81	127	1.1	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-2	CAS登録番号	78-42-2	構造 
組成式	C24H51O4P	分子量	435	
物質名	和名	トリス(2-エチルヘキシル)ホスファート		
	英名	Tris(2-ethylhexyl) phosphate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1629	0.5	—	—	—	—	—	—	

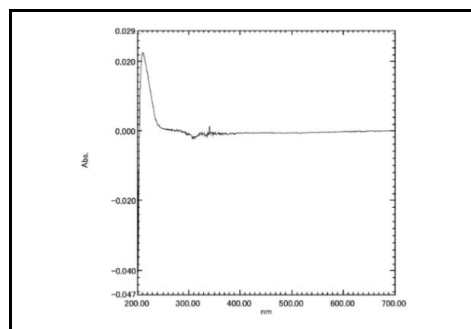
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	99	133	211	71	0.0008
RI	特記情報				
2458 ± 14 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	435		99	113	211	323	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-3	CAS登録番号	78-93-3	構造 
組成式	C4H8O	分子量	72	
物質名	和名 2-ブタノン 英名 2-Butanone			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1306	0.001	—	5	0.01	0.001	0.001	0.001	

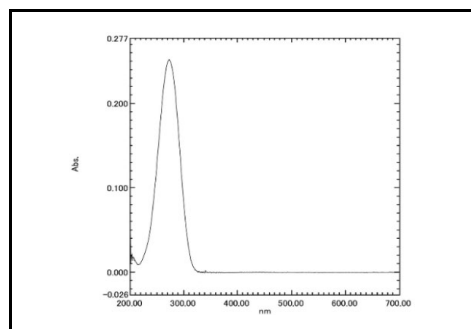
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン			測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン			測定 限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	0	N/A				N/A		
B														
C														
特記 情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-4	CAS登録番号	79-14-1	構造  <chem>OCC(=O)O</chem>
組成式	C2H4O3	分子量	76	
物質名	和名	グリコール酸		
	英名	Glycolic Acid		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
522	0.5	—	—	—	—	—	—	

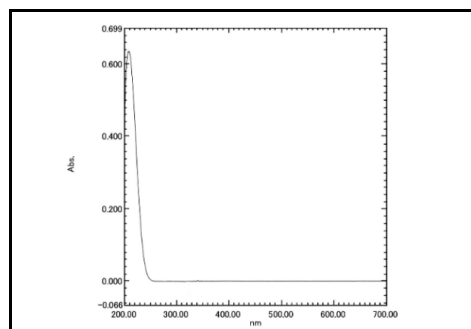
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン			測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン			測定 限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	1	75	47	45			N/A	
B														
C														
特記 情報	対象化合物のイオンが検出されない。						対象化合物のイオンが検出されにくい。							

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-5	CAS登録番号	79-74-3	構造 
組成式	C16H26O2	分子量	250	
物質名	和名 2,5-ジ- <i>t</i> -ペンチルヒドロキノン	英名 2,5-Di- <i>t</i> -pentylhydroquinone		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
662	1	0.2	1	2	0.1	—	—	

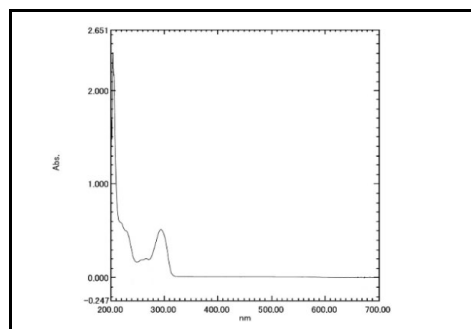
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン	測定限界 (ng)
4	221	250	0.009
RI	特記情報		
1968 ± 4 (4)	分解物と推定されるピークも検出される場合がある。		

○紫外可視吸収スペクトル



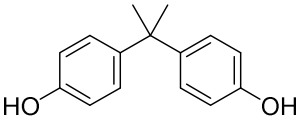
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	3	249*	219	149	191		27
B														
C														
特記情報	対象化合物のイオンが検出されにくい。							*ギ酸付加体 ([M+COO] <sup>-</sup> , M+45=295) の場合もある。						

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-6	CAS登録番号	80-05-7	構造 
組成式	C15H16O2	分子量	228	
物質名	和名	4,4'-ジヒドロキシ-2,2'-ジフェニルプロパン		
	英名	4,4'-dihydroxy-2,2'-diphenylpropane		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1210	0.003	—	0.003	0.3	0.003	0.003	0.003	

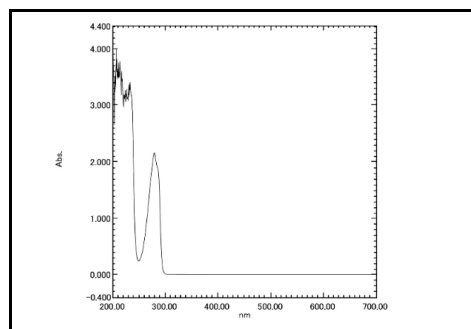
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	213	228	119		0.00067
RI	特記情報				
2191 ± 11 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	1	227	211	133	212	93	N/A	3	227	212	133	211	93	111
B														
C														
特記情報	対象化合物のイオンが検出されにくい。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-7	CAS登録番号	80-46-6	構造 
組成式	C11H16O	分子量	164	
物質名	和名	4-t-アミルフェノール		
	英名	4-amylphenol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
145	—	—	—	—	0.005	—	—	

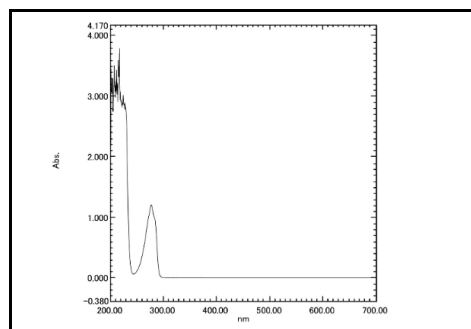
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
2	135	107	164		N/A
RI	特記情報				
1401 ± 3 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

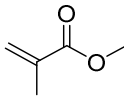
パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	1	165	137	109			N/A	2	163*	133	93			N/A
B														
C														
特記情報	対象化合物のイオンが検出されにくい。							*ギ酸付加体 ([M+COO]-, M+45) の場合もある						

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-8	CAS登録番号	80-62-6	構造 
組成式	C5H8O2	分子量	100	
物質名	和名 メタクリル酸メチル, モノマー 英名 Methyl Methacrylate, Monomer			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1474	5	5	50	0.02	0.02	0.02	0.02	

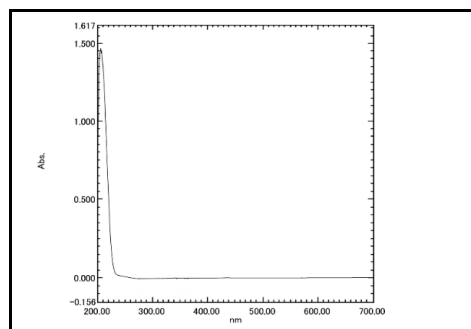
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



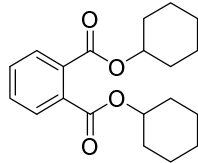
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	1	101	73	69			N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	対象化合物のイオンが検出されにくい							対象化合物のイオンが検出されない。						

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-9	CAS登録番号	84-61-7	構造 
組成式	C20H26O4	分子量	330	
物質名	和名 フタル酸ジシクロヘキシル 英名 Dicyclohexyl phthalate			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1314	50	—	50	20	—	—	—	

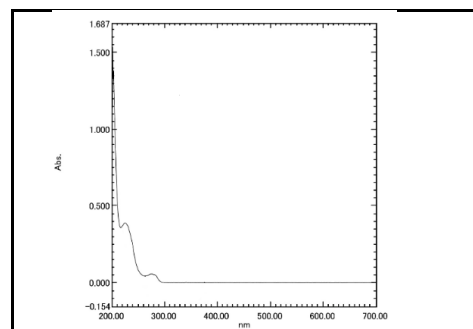
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	149*	167*	249		0.0007
RI	特記情報				
2544 ± 14 (3)	*どちらでも測定限界は同程度となる。				

○紫外可視吸収スペクトル



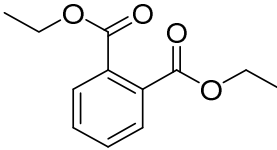
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	331	149	249	167	231	0.03	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-10	CAS登録番号	84-66-2	構造	
組成式	C12H14O4	分子量	222		
物質名	和名	フタル酸ジエチル			
	英名	Diethyl Phthalate			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1312	1	—	1	30	—	—	—	

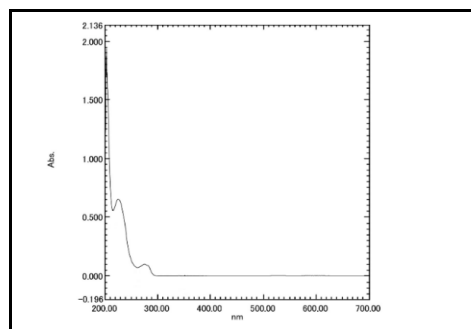
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	149	177	105		0.0004
RI	特記情報				
1595 ± 3 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	223	149*	177*	121	93	22	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	*逆の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-11	CAS登録番号	84-74-2	構造 
組成式	C16H22O4	分子量	278	
物質名	和名	フタル酸ジブチル		
	英名	Dibutyl Phthalate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1316	16	10	30	30	0.02	0.02	—	生の肉に接触する部分に使用してはならない。

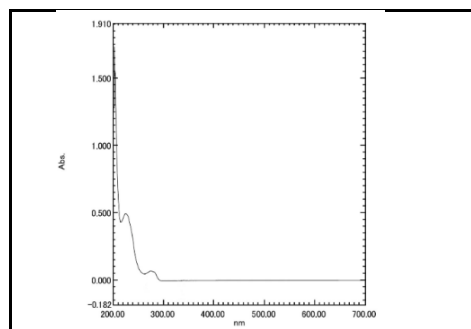
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	149	223	205		0.0004
RI	特記情報				
1964 ± 5 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



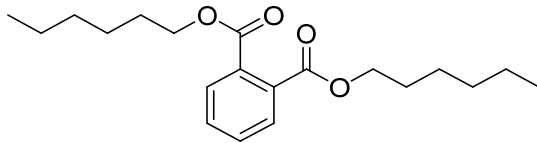
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	279	149	205	<u>121</u>	<u>93</u>	4	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	下線：条件によっては検出されない場合もある													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-12	CAS登録番号	84-75-3	構造 
組成式	C20H30O4	分子量	334	
物質名	和名	フタル酸ジヘキシル		
	英名	Phthalic Acid Diethylhexyl Ester		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1317	—	—	—	30	—	—	—	

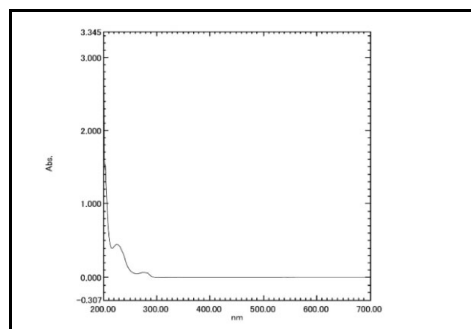
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	149	251	233		0.0005
RI	特記情報				
2348 ± 5 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	335	149	233	<u>121</u>	<u>93</u>	3	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	下線：条件によっては検出されない場合もある													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-13	CAS登録番号	85-60-9	構造 
組成式	C26H38O2	分子量	383	
物質名	和名	4,4'-ブチリデンビス(2-t-ブチル-5-メチルフェノール)		
	英名	4,4'-butylidenebis(2-t-butyl-5-methylphenol)		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1334	0.6	1	1	2	0.3	0.5	0.3	

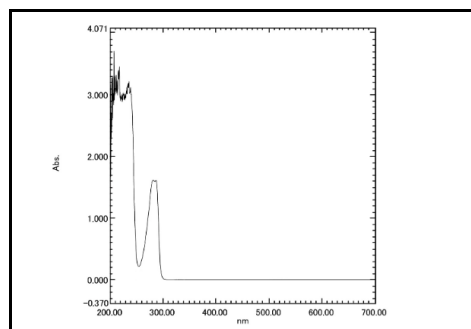
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	339	148	177	382	0.01
RI	特記情報				
2695 ± 7 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	3	384*	219	177	163	0.3	3	381	163	338	217	5		
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。							*ギ酸付加体 ([M+COO-], M+45) の場合もある						

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-14	CAS登録番号	85-68-7	構造 
組成式	C19H20O4	分子量	312	
物質名	和名 フタル酸ベンジルブチル	英名 Benzyl Butyl Phthalate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1322	6	6	6	33	0.1	0.1	0.1	

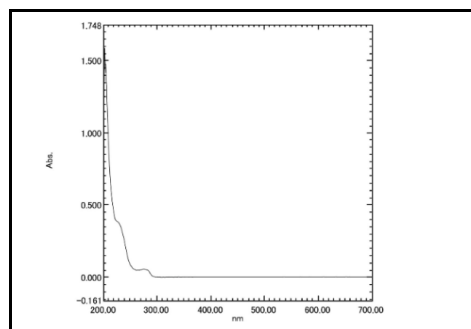
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	149	91	206		0.001
RI	特記情報				
2363 ± 9 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	313	91	149	205	239	6	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-15	CAS登録番号	85-70-1	構造	
組成式	C18H24O6	分子量	336		
物質名	和名 ブチルフタリルブチルグリコラート	英名 Butyl Phthalyl Butyl Glycolate			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1323	5	—	—	30	—	—	—	

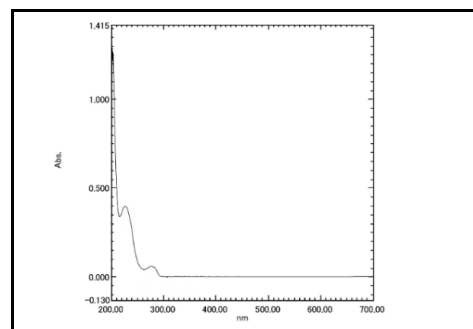
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	149	263	133	207	0.001
RI	特記情報				
2313 ± 6 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	337*	149	263	205	207	2	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-16	CAS登録番号	87-18-3	構造	
組成式	C17H18O3	分子量	270		
物質名	和名	サリチル酸4-t-ブチルフェニル			
	英名	4-t-Butylphenyl Salicylate			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
613	1	1	1	30	1	1	1	

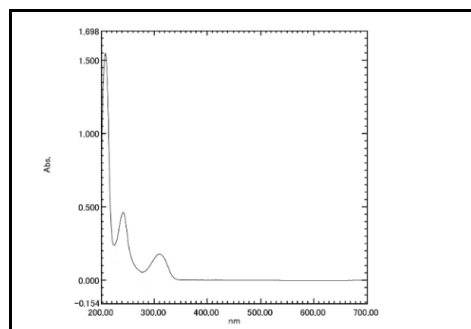
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	121	135	270		0.06*
RI	特記情報				
2128 ± 11 (4)	分解物のピークも確認される場合がある。 *分解物が検出される場合があるため参考値。				

○紫外可視吸収スペクトル



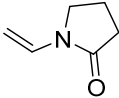
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	2	271	121	215	57		'N/A	0	'N/A					'N/A
B														
C														
特記 情報	対象化合物のイオンが検出されにくい。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-17	CAS登録番号	88-12-0	構造 
組成式	C6H9NO	分子量	111	
物質名	和名	1-ビニル-2-ピロリドン		
	英名	1-Vinyl-2-pyrrolidone		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1272	—	—	0.3	—	—	—	—	

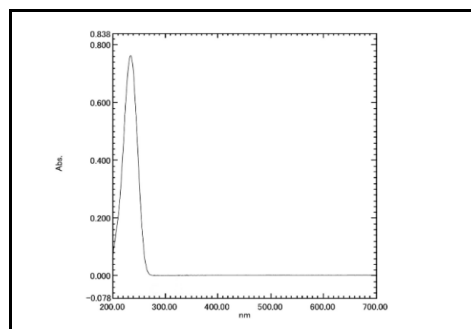
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	111	56	82		0.004
RI	特記情報				
1105 ± 5 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



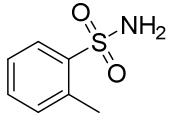
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	112	69	84	41	56	2	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-18	CAS登録番号	88-19-7	構造 
組成式	C7H9NO2S	分子量	171	
物質名	和名	2-メチルベンゼンスルホン酸アミド		
	英名	2-methylbenzenesulfonamide		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1499	0.5	0.5	0.5	—	—	—	—	

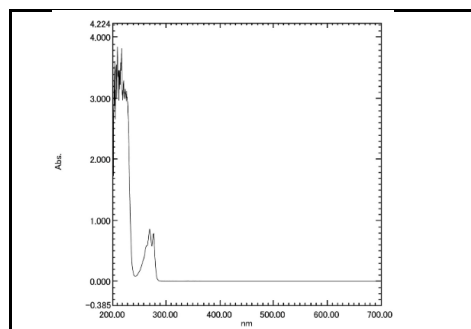
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	90	106	171	137	0.0006
RI	特記情報				
1636 ± 7 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



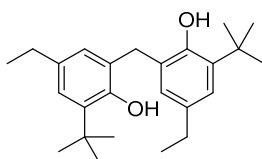
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	172*	91	<u>155</u>	<u>65</u>		150	4	170	79	64	106	62	48
B														
C														
特記 情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。 下線：条件によっては検出されない場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-19	CAS登録番号	88-24-4	構造 
組成式	C25H36O2	分子量	369	
物質名	和名 2,2'-メチレンビス(6-tert-ブチル-4-エチルフェノール)	英名 2,2'-Methylenebis(6-tert-butyl-4-ethylphenol)		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1506	1	1	1	2	1	1	—	

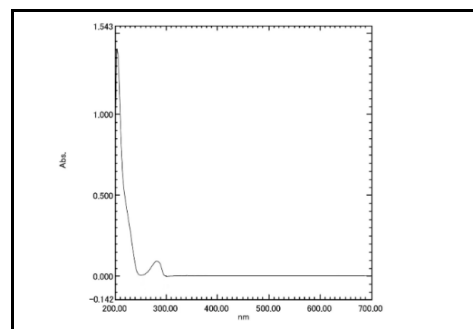
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	175	191*	368	175	0.007
RI	特記情報				
2517±7 (4)	m/z 191 はベースラインの影響あり。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	386*	191	257	135	313	0.2	2	367	177	162			N/A
B														
C														
特記 情報	*アンモニア付加体 (M+17)。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-20	CAS登録番号	88-68-6	構造 
組成式	C7H8N2O	分子量	136	
物質名	和名	o-アミノベンズアミド		
	英名	o-Aminobenzamide		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
124	—	—	—	—	—	—	0.05	

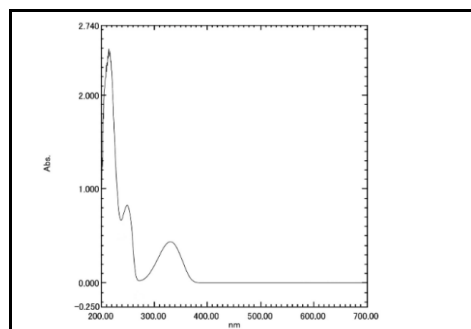
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	119	136	92	65	0.03
RI	特記情報				
1543 ± 8 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	137	120	92	65		9	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-21	CAS登録番号	89-32-7	構造 
組成式	C10H2O6	分子量	218	
物質名	和名 ピロメリット酸無水物 英名 Pyromellitic Dianhydride			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1456	1	1	1	-	-	-	2	

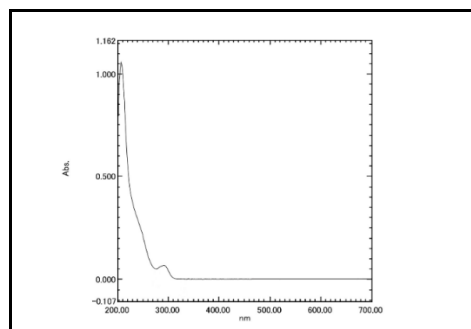
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	174	102	74		0.2
RI	特記情報				
1773 ± 1 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	1	283	251	207	221		N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	対象化合物のイオンが検出されにくい。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-22	CAS登録番号	90-43-7	構造 
組成式	C12H10O	分子量	170	
物質名	和名	2-フェニルフェノール		
	英名	2-phenylphenol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1289	2	2	2	2	2	2	2	

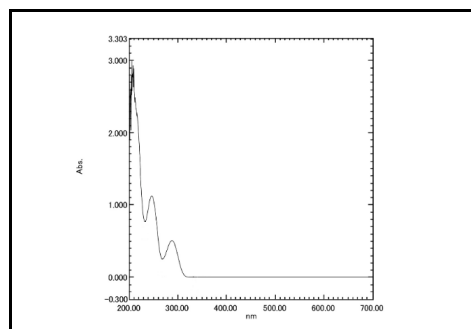
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	170	141	115	169	0.0002
RI	特記情報				
1531 ± 13 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



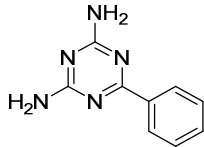
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	3	169	115	141	93	65	N/A
B														
C														
特記情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-23	CAS登録番号	91-76-9	構造 
組成式	C9H9N5	分子量	187	
物質名	和名	ベンゾグアナミン		
	英名	Benzoguanamine		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
660	35	—	0.2	—	—	—	—	

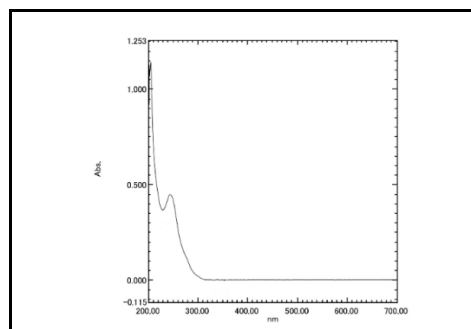
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	187	103	144		0.002
RI	特記情報				
2039 ± 12 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	188	104	77	85	<u>146</u>	4	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	下線：条件によっては検出されない場合もある													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-24	CAS登録番号	92-84-2	構造 
組成式	C12H9NS	分子量	199	
物質名	和名 フェノチアジン	英名 phenothiazine		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1298	4	—	0.12	2	—	—	—	

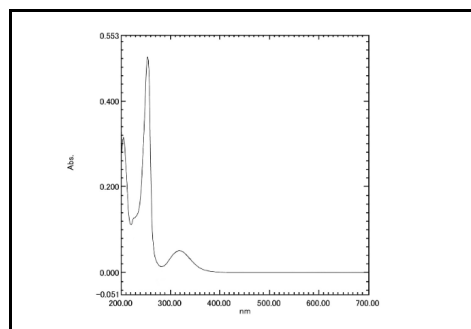
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	199	167	154	139	0.0003
RI	特記情報				
2087 ± 26 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



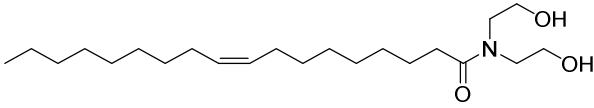
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	199 (200)	167 (166)	154 (155)	139 (140)	127 (126)	30	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	()													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-25	CAS登録番号	93-83-4	構造  Double bond geometry as shown.
組成式	C22H43NO3	分子量	370	
物質名	和名 N,N-ジエタノールオレイン酸アミド	英名 N,N-Diethanololeamide		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
無し								

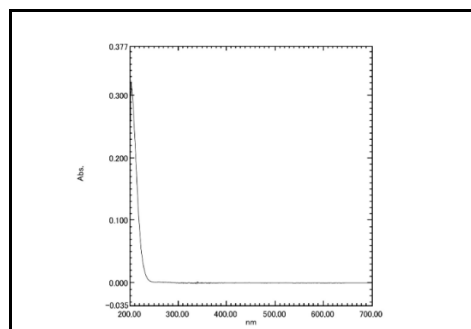
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



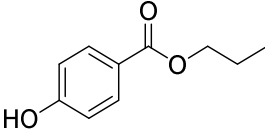
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	370	106	309	88	70	2	1	368	281	263			N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-26	CAS登録番号	94-13-3	構造 
組成式	C10H12O3	分子量	180	
物質名	和名	4-ヒドロキシ安息香酸プロピル		
	英名	Propyl p-Hydroxybenzoate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1224	1	1	1	0.1	0.1	0.1	0.1	600mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

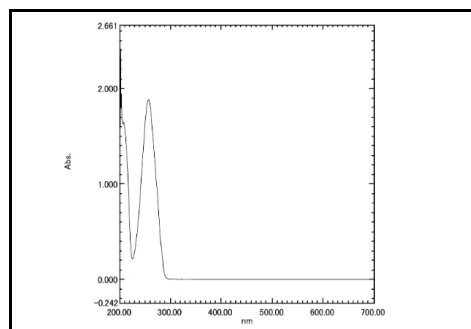
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	121	138	180	93	0.0004
RI		特記情報			
1625 ± 1 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	2	181	139	121	95	77	N/A	4	179	92	136	137	93	N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-27	CAS登録番号	94-26-8	構造 
組成式	C11H14O3	分子量	194	
物質名	和名	4-ヒドロキシ安息香酸ブチル		
	英名	Butyl p-Hydroxybenzoate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1226	0.002	0.002	0.3	0.002	0.002	0.002	0.002	600mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

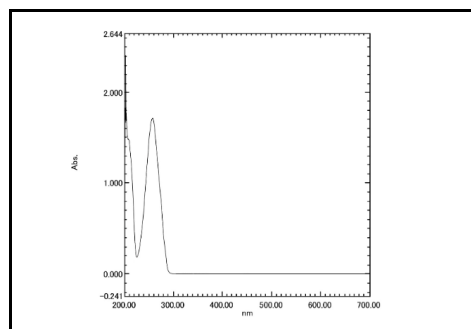
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	121	138	194	93	0.00076
RI	特記情報				
1730 ± 3 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	3	195	139	95	121	77	N/A	3	193	92	137	136	93	N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-28	CAS登録番号	95-14-7	構造 
組成式	C6H5N3	分子量	119	
物質名	和名 1H-ベンゾトリアゾール	英名 1H-Benzotriazole		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1401	5	0.001	0.2	0.001	0.001	0.001	0.001	

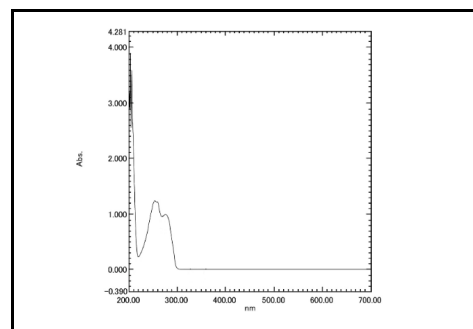
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	119	91	64		0.006
RI	特記情報				
1470 ± 4 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



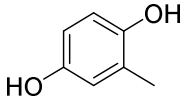
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	120	65	92			6	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-29	CAS登録番号	95-71-6	構造 
組成式	C7H8O2	分子量	124	
物質名	和名 メチルヒドロキノン	英名 Methylhydroquinone		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1492	1	0.01	0.01	0.01	—	—	—	

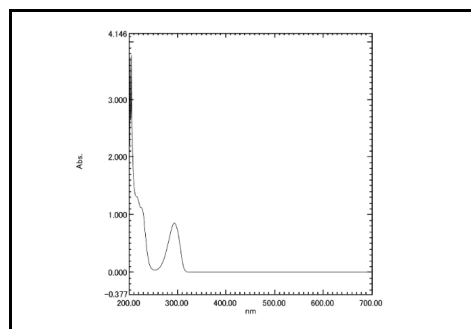
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	124	95	107		0.001
RI	特記情報				
1342 ± 1 (3)	分解物と推定されるピークも検出される場合がある。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード							
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	
			定量	定性						定量	定性				
A	0	N/A					N/A	2	123	111					N/A
B															
C															
特記情報	対象化合物のイオンが検出されない。							対象化合物のイオンが検出されにくい。							

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-30	CAS登録番号	96-69-5	構造 
組成式	C22H30O2S	分子量	359	
物質名	和名 4,4'-チオビス(2-tert-ブチル-5-メチルフェノール)	英名 4,4'-Thiobis(2-tert-butyl-5-methylphenol)		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
988	5	5	5	5	5	5	5	

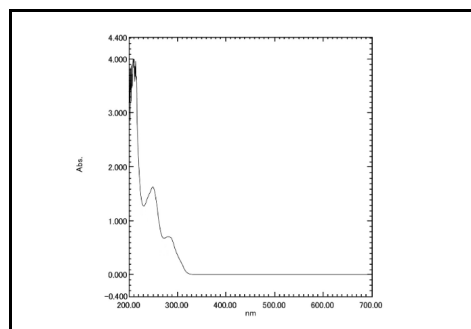
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	358	343	136		0.004
RI	特記情報				
2785 ± 6 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	3	359	195	247	139	303	N/A	3	357	194*	179*	163		3
B	1	359	343	195	179	139	N/A							
C														
特記情報								*逆の場合もある。						

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-31	CAS登録番号	96-76-4	構造 
組成式	C14H22O	分子量	206	
物質名	和名 2,4-ジ- <i>t</i> -ブチルフェノール 英名 2,4-Di- <i>t</i> -butylphenol			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
734	—	—	0.01	—	0.01	0.01	0.01	

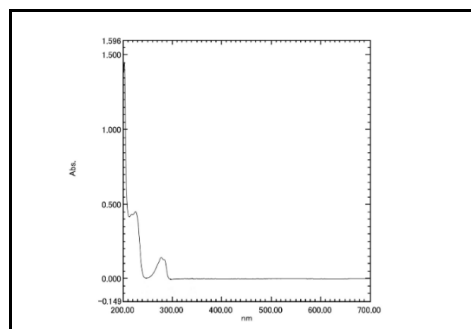
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	191	206	163		0.0009
RI	特記情報				
1511 ± 2 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	1	205*	189	149	125		N/A
B								1	205*	189	151	130	167	N/A
C								1	205*	189	121	113		N/A
特記 情報								*ギ酸付加体 ([M+COO]-, M+45) の場合もある						

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-32	CAS登録番号	98-29-3	構造 
組成式	C10H14O2	分子量	166	
物質名	和名 4-t-ブチルピロカテコール	英名 4-t-Butylpyrocatechol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1338	1	—	—	—	—	—	—	

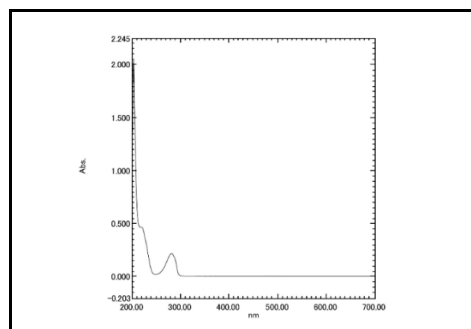
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	151	166	123		0.08
RI	特記情報				
1509 ± 1 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	1	167	151	138			3	2	165	149	133	121	108	0.9
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-33	CAS登録番号	98-55-5	構造 
組成式	C10H18O	分子量	154	
物質名	和名	α-テルピネオール		
	英名	α-Terpineol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1023	0.03	0.03	0.5	0.03	-	-	-	区分別使用制限 (重量%) 上段: 通し番号 1023
1024	-	-	0.5	-	-	-	-	下段: 通し番号 1024

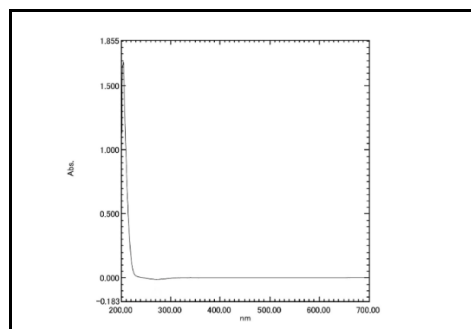
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	136	93	121	136	0.002
RI	特記情報				
1201 ± 8 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	2	155	137	81			'N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン: 装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ: 元にしたデータ数
- ・イオン: 単位は m/z
- ・測定限界 (ng): 測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI: 平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-34	CAS登録番号	99-76-3	構造 
組成式	C8H8O3	分子量	152	
物質名	和名 p-ヒドロキシ安息香酸メチル	英名 Methyl p-Hydroxybenzoate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1227	1	1	1	0.1	0.1	0.1	0.1	600mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

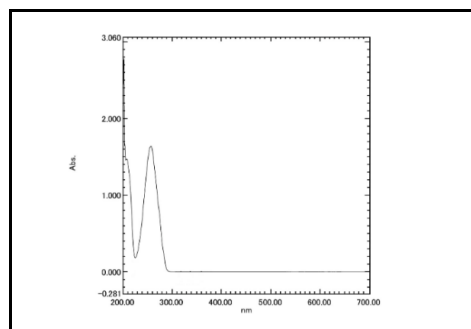
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	121	152	93	65	0.01
RI	特記情報				
1454 ± 0 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	2	153	121	107	93	85	N/A	3	151	92	136	121		N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-35	CAS登録番号	100-37-8	構造 
組成式	C6H15NO	分子量	117	
物質名	和名	N,N-ジエチルエタノールアミン		
	英名	N,N-Diethylethanolamine		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
674	1.2	0.7	1.2	0.7	0.01	0.01	0.01	合成樹脂区分1及び3に限り、23mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

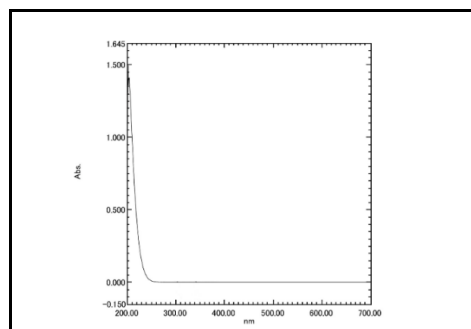
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	86	58	102	117	N/A
RI		特記情報			
898 ± 3 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	118	100	72	74	58	1	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-36	CAS登録番号	100-51-6	構造 
組成式	C7H8O	分子量	108	
物質名	和名 ベンジルアルコール	英名 Benzyl Alcohol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1392	50	—	50	1	—	—	0.03	

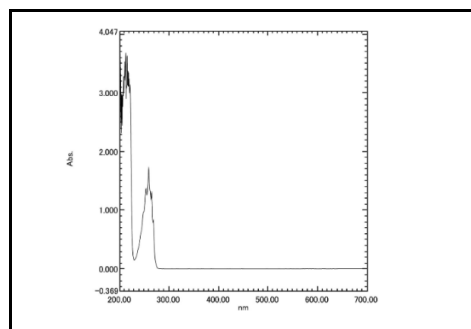
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	108	79	77		0.01
RI	特記情報				
1038 ± 2 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	1	91*	65	73			N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	対象化合物のイオンが検出されにくい。 *フラグメントイオン。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-37	CAS登録番号	100-52-7	構造 
組成式	C7H6O	分子量	106	
物質名	和名 ベンズアルデヒド	英名 Benzaldehyde		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1396	-	-	-	1	-	-	-	

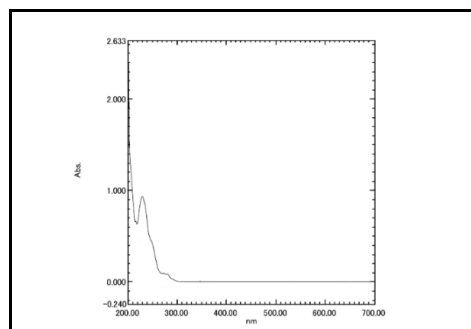
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	106*	105*	77*		0.04
RI	特記情報				
966 ± 6 (4)	*どちらでも測定限界は同程度となる				

○紫外可視吸収スペクトル




○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	2	107	79*	77*			N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	*どちらでも可能。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-38	CAS登録番号	100-97-0	構造 
組成式	C6H12N4	分子量	140	
物質名	和名 ヘキサメチレンテトラミン 英名 Hexamethylenetetramine			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1382	8	1	1	1	—	—	—	

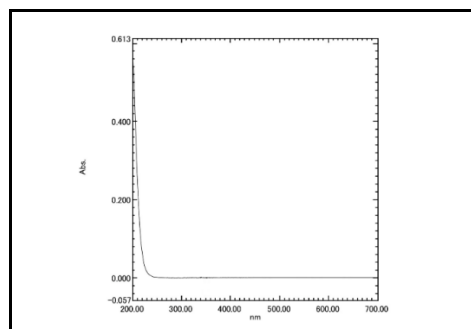
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	140	112	85		0.02
RI	特記情報				
1240 ± 14 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



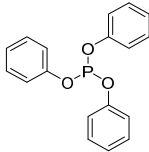
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	141	112	85	42	98	3	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-39	CAS登録番号	101-02-0	構造 
組成式	C18H15O3P	分子量	310	
物質名	和名	亜りん酸トリフェニル		
	英名	Triphenyl Phosphite		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
165	5	0.2	0.5	0.01	0.2	0.2	0.05	

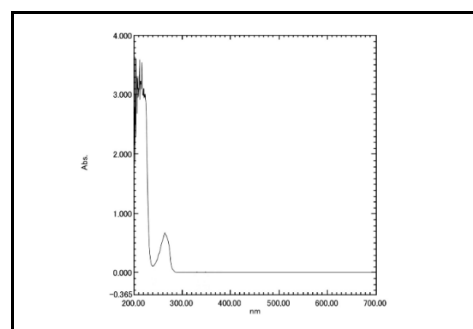
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	217	310	152	153	0.0004
RI	特記情報				
2282 ± 12 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

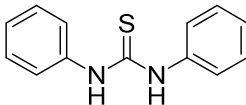
パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	311	153	216	169	<u>199</u>	47	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。 下線：条件によっては検出されない場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-40	CAS登録番号	102-08-9	構造	
組成式	C13H12N2S	分子量	228		
物質名	和名	1,3-ジフェニル-2-チオ尿素			
	英名	1,3-Diphenyl-2-thiourea			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
723	0.5	—	—	0.5	—	—	—	

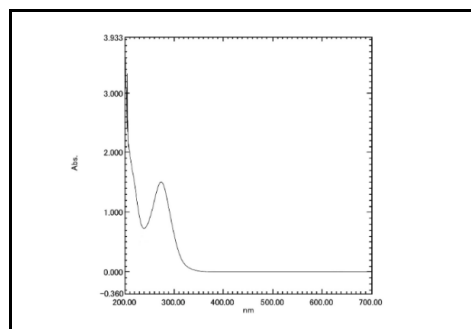
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	化合物が不安定なため信頼できるデータが得られなかった。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	229	94*	136*	77	109	6	1	227	92	33			N/A
B														
C														
特記情報	*逆の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-41	CAS登録番号	102-60-3	構造 
組成式	C14H32N2O4	分子量	292	
物質名	和名	1,1',1'',1'''-(エチレンジニトリロ)テトラキス(2-プロパノール)		
	英名	1,1',1'',1'''-(Ethylenedinitrilo)tetrakis(2-propanol)		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1009	2	2	2	—	—	—	—	

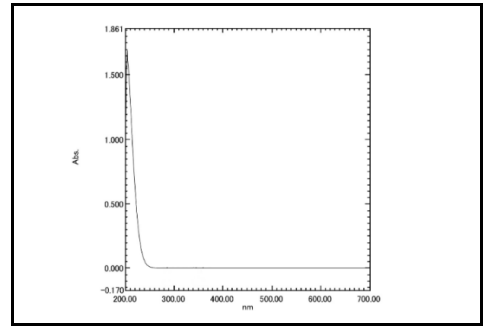
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
2	146	160			N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



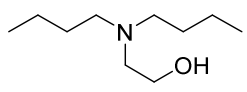
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	293	160	142	102	84	2	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-43	CAS登録番号	102-81-8	構造 
組成式	C10H23NO	分子量	173	
物質名	和名	2-(ジブチルアミノ)エタノール		
	英名	N,N-Dibutylethanolamine		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
727	0.3	—	0.02	—	—	—	0.006	

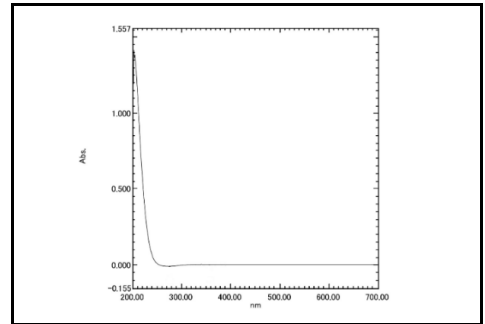
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	142	130	100	88	0.05
RI	特記情報				
1250 ± 2 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



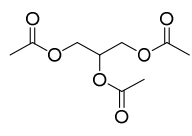
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	174	118	100	57	156	12	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-42	CAS登録番号	102-76-1	構造 
組成式	C9H14O6	分子量	218	
物質名	和名	グリセロール三酢酸		
	英名	Glycerol Triacetate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
753	50	50	50	30	30	50	50	600mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

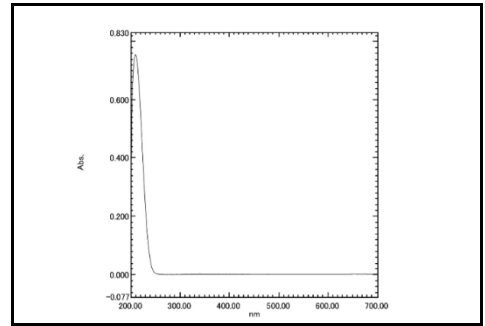
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	103*	145*	43		0.001
RI	特記情報				
1338 ± 8 (4)	*どちらでも測定限界は同程度となる。				

○紫外可視吸収スペクトル



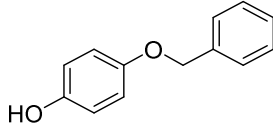
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	219*	159	117	43	99	2	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-44	CAS登録番号	103-16-2	構造 
組成式	C13H12O2	分子量	200	
物質名	和名	p-ベンジルオキシフェノール		
	英名	p-Benzyloxyphenol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1393	—	—	—	2	—	—	—	

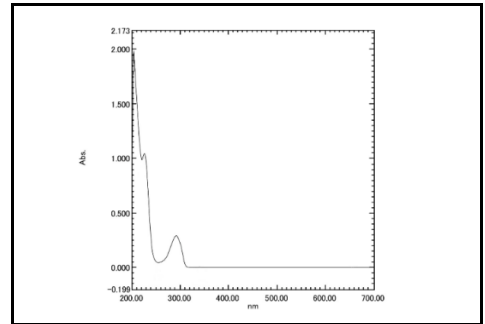
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	91	200	65		0.002
RI		特記情報			
1892 ± 10 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



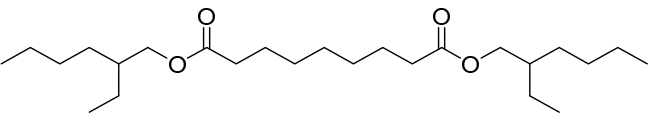
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	0	N/A				N/A		
B														
C														
特記情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-45	CAS登録番号	103-24-2	構造 
組成式	C25H48O4	分子量	413	
物質名	和名	アゼライン酸ビス(2-エチルヘキシル)		
	英名	Bis(2-ethylhexyl) Azelate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
118	0.5	—	0.05	24	0.05	0.05	0.5	

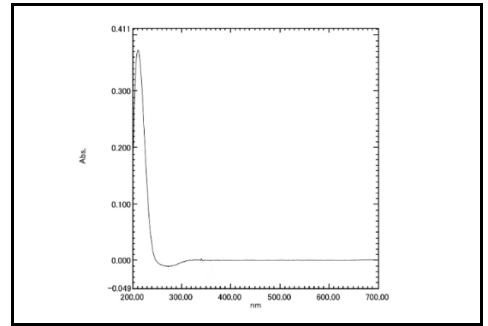
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	171	283	152	189	0.001
RI	特記情報				
2701 ± 5 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



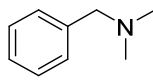
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	413*	171	125	189	281	0.1	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-46	CAS登録番号	103-83-3	構造 
組成式	C9H13N	分子量	135	
物質名	和名	N,N-ジメチルベンジルアミン		
	英名	N,N-Dimethylbenzylamine		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
809	3	—	—	—	—	—	—	

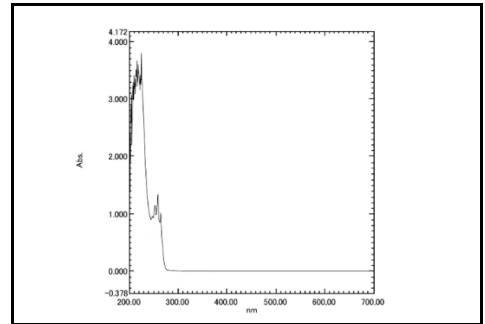
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	135*	91*	58		0.02
RI	特記情報				
1045 ± 5 (4)	*どちらでも測定限界は同程度となる。				

○紫外可視吸収スペクトル



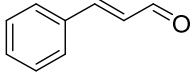
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	136	91	65	<u>44</u>		64	0	N/A					'N/A
B														
C														
特記情報	下線：条件によっては検出されない場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-47	CAS登録番号	104-55-2	構造 
組成式	C9H8O	分子量	132	
物質名	和名 けい皮酸アルデヒド 英名 Cinnamic aldehyde			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
570	—	—	—	1	—	—	—	

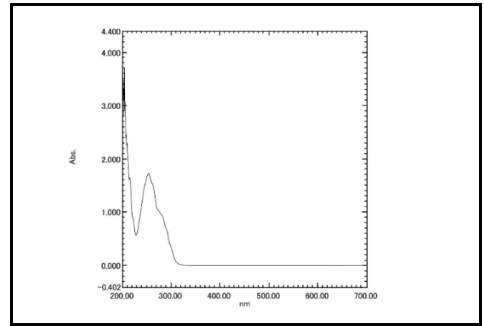
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	131	103	77		0.007
RI	特記情報				
1281 ± 9 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

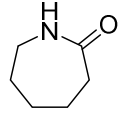
パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	3	133	115	105	103	79	280	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-48	CAS登録番号	105-60-2	構造 
組成式	C6H11NO	分子量	113	
物質名	和名	ε-カプロラクタム		
	英名	ε-Caprolactam		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
477	3	1	3	—	0.001	—	—	

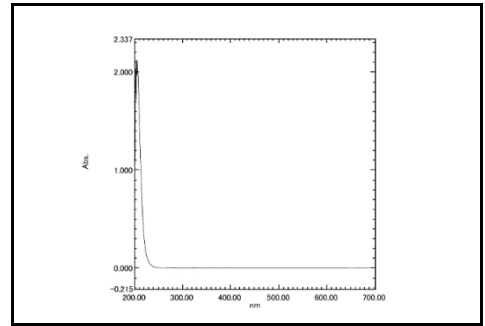
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	113	85	55		N/A
RI	特記情報				
1259 ± 10 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



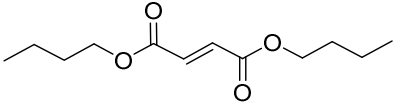
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	114	79	69	96	55	3	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-49	CAS登録番号	105-75-9	構造 
組成式	C12H20O4	分子量	228	
物質名	和名	フマル酸ジブチル		
	英名	Dibutyl Fumarate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1359	1.6	1	0.5	—	—	—	0.1	

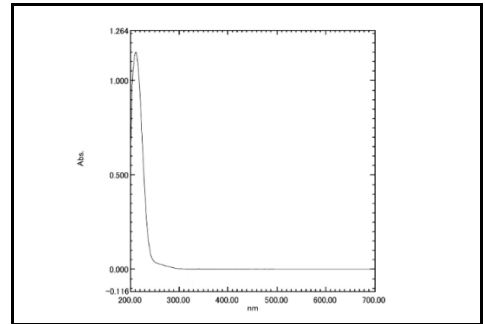
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	155*	117*	173		0.001
RI	特記情報				
1583 ± 1 (4)	*どちらでも測定限界は同程度となる。				

○紫外可視吸収スペクトル



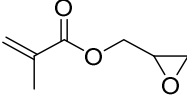
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	3	229	117	99	145	89	N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-50	CAS登録番号	106-91-2	構造 
組成式	C7H10O3	分子量	142	
物質名	和名	メタクリル酸グリシジル		
	英名	Glycidyl Methacrylate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1465	2	2	2	2	2	2	2	100°Cを超える温度で食品に接触する部分に使用してはならない。

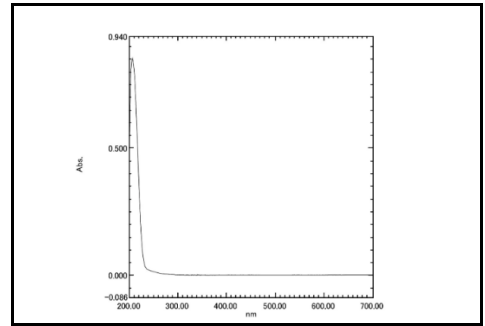
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	69	41	56		0.007
RI	特記情報				
1067 ± 1 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	143	69	87	41	<u>125</u>	242	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。 下線: 条件によっては検出されない場合もある													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン: 装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ: 元にしたデータ数
- ・イオン: 単位は m/z
- ・測定限界 (ng): 測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI: 平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-51	CAS登録番号	107-21-1	構造  <chem>OCCO</chem>
組成式	C2H6O2	分子量	62	
物質名	和名	エチレングリコール		
	英名			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
268	2	2	20	0.5	1	1	0.2	

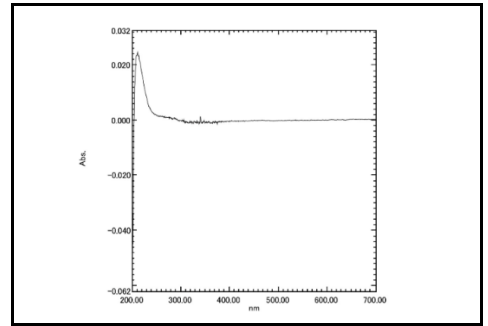
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



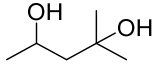
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	0	N/A				N/A		
B														
C														
特記情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-52	CAS登録番号	107-41-5	構造 
組成式	C6H14O2	分子量	118	
物質名	和名	2-メチル-2,4-ペンタンジオール		
	英名	2-Methyl-2,4-pentanediol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
716	5	1	1	1	1	1	1	

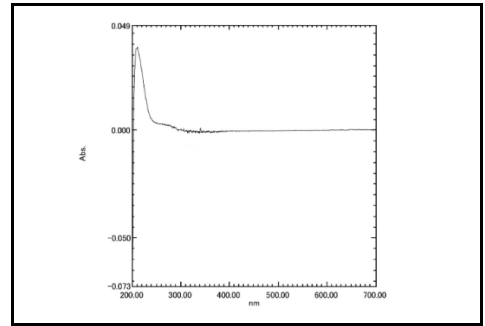
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	59	85	103		0.06
RI	特記情報				
926 ± 4 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



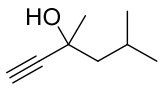
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	3	119	101	57	83		N/A	1	163	45				N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-53	CAS登録番号	107-54-0	構造 
組成式	126	分子量	126	
物質名	和名	3,5-ジメチル-1-ヘキシン-3-オール		
	英名	3,5-Dimethyl-1-hexyn-3-ol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
808	0.5	—	—	—	—	—	—	

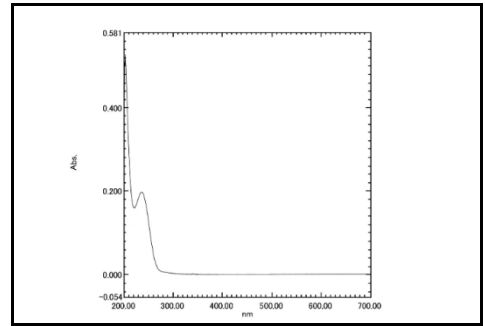
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	69	111	43	84	0.002
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



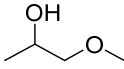
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	1	144*	127	109	67		N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	対象化合物のイオンが検出されにくい。 *アンモニア付加体 (M+17)													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-54	CAS登録番号	107-98-2	構造 
組成式	C4H10O2	分子量	90	
物質名	和名	1-メトキシ-2-プロパノール		
	英名	1-Methoxy-2-propanol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1368	5	5	10	5	5	5	5	合成樹脂区分 1、3 及び 4 に限り、200mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

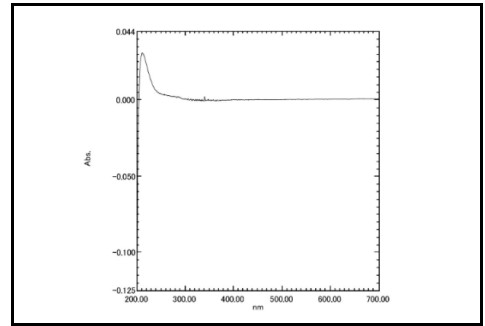
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
1	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が最適ではない。				

○紫外可視吸収スペクトル



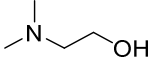
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	2	90	73	55	45		N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-55	CAS登録番号	108-01-0	構造 
組成式	C4H11NO	分子量	89	
物質名	和名	2-ジメチルアミノエタノール		
	英名	2-Dimethylaminoethanol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
778	10	10	10	10	—	2	0.03	合成樹脂区分1に限り、600mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

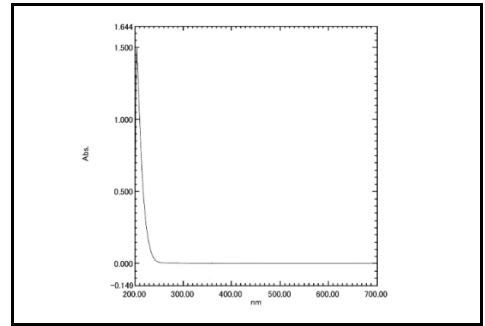
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

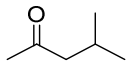
パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	90	72	45	57	70	3	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-56	CAS登録番号	108-10-1	構造 
組成式	C6H12O	分子量	100	
物質名	和名	4-メチル-2-ペンタノン		
	英名	4-Methyl-2-pentanone		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1480	1	—	1	0.001	0.001	0.001	0.001	合成樹脂区分1及び3に限り、300mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

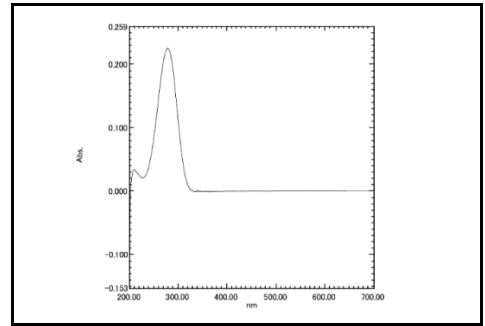
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



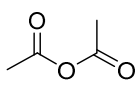
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	2	101	57			N/A	0	N/A				N/A		
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。 対象化合物のイオンが検出されにくい参考値													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-57	CAS登録番号	108-24-7	構造 
組成式	C4H6O3	分子量	102	
物質名	和名	無水酢酸		
	英名	Acetic Anhydride		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
605	5	5	5	5	5	5	5	ナトリウム塩に限り、600mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

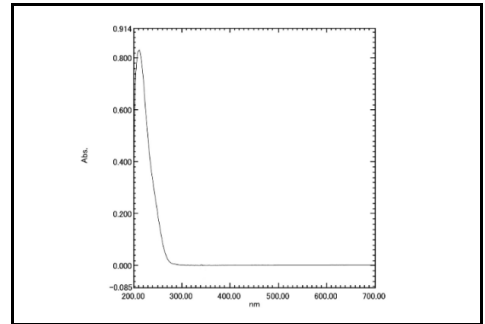
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



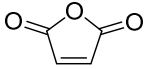
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	0	N/A				N/A		
B														
C														
特記情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-58	CAS登録番号	108-31-6	構造 
組成式	C4H2O3	分子量	98	
物質名	和名	無水マレイン酸		
	英名	Maleic Anhydride		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1459	1	1	1	3	0.05	0.05	1	

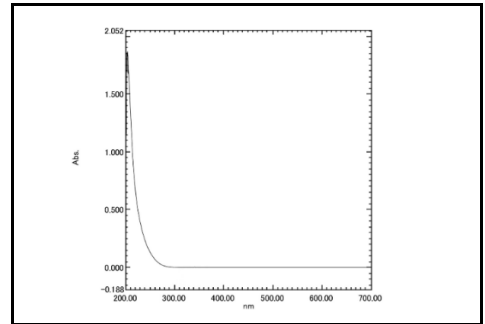
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
2	54	98	44		N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が最適ではない。				

○紫外可視吸収スペクトル



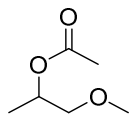
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	3	99	71	81	45	53	480	1	115	71				N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-59	CAS登録番号	108-65-6	構造 
組成式	C6H12O3	分子量	132	
物質名	和名 酢酸2-メトキシ-1-メチルエチル	英名 2-Methoxy-1-methylethyl Acetate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
607	20	1	20	—	—	0.01	—	合成樹脂区分1及び3に限り、600mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

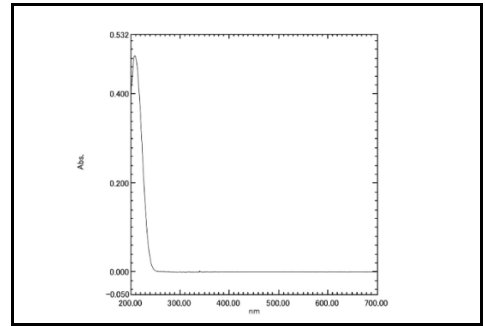
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	72	43	87	45	0.01*
RI	特記情報				
N/A	分析条件が最適ではない。				

○紫外可視吸収スペクトル



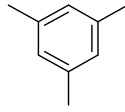
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	133*	73	101	45	1250	0	N/A					N/A	
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体の可能性もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-60	CAS登録番号	108-67-8	構造 
組成式	C9H12	分子量	120	
物質名	和名	メシチレン		
	英名	Mesitylene		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1089	1.6	—	—	0.1	—	—	—	

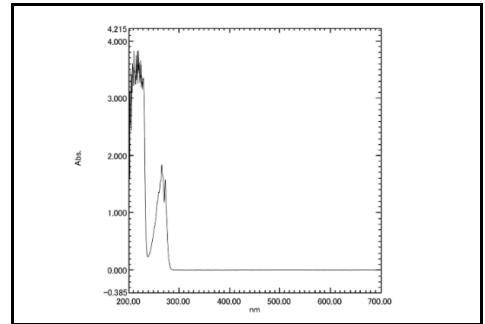
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	105	120	91		0.002
RI	特記情報				
973 ± 6 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



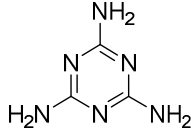
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	0	N/A				N/A		
B														
C														
特記情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-61	CAS登録番号	108-78-1	構造 
組成式	C3H6N6	分子量	126	
物質名	和名 メラミン	英名 melamine		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1521	1.5	—	0.01	—	—	0.1	0.01	

\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル

N/A
-----


○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	対象外 (不溶)													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-62	CAS登録番号	108-88-3	構造 
組成式	C7H8	分子量	92	
物質名	和名	トルエン		
	英名	Toluene		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1103	0.1	0.2	10	0.02	0.2	0.2	0.001	

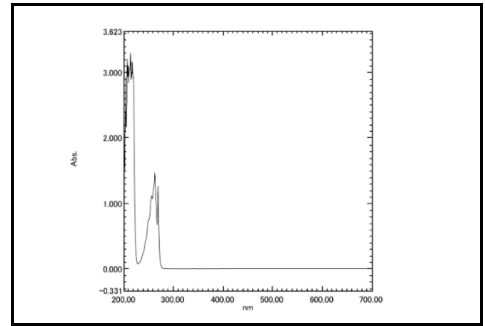
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
2	91	65	51		N/A
RI	特記情報				
N/A	カラムが最適ではない。				

○紫外可視吸収スペクトル



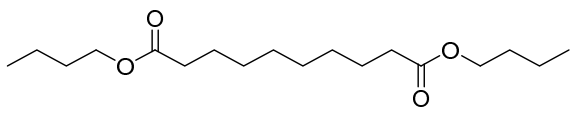
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	0	N/A				N/A		
B														
C														
特記情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-63	CAS登録番号	109-43-3	構造 
組成式	C18H34O4	分子量	314	
物質名	和名	セバシン酸ジブチル		
	英名	Dibutyl Sebacate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
947	5	0.5	12	35	0.5	0.03	0.03	

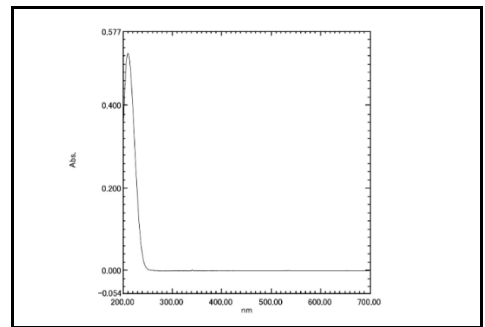
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	185	241	199		0.0007
RI	特記情報				
2170 ± 3 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

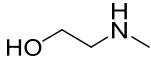
パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	315*	185	241	139	121	2	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-64	CAS登録番号	109-83-1	構造 
組成式	C3H9NO	分子量	75	
物質名	和名	2-(メチルアミノ)エタノール		
	英名	2-(Methylamino)ethanol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1478	—	—	0.01	0.001	0.001	0.001	0.001	

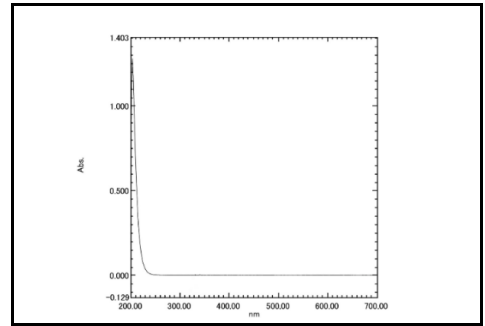
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A					

○紫外可視吸収スペクトル



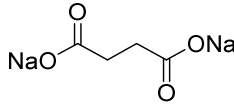
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	76	58	45	56		4	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-65	CAS登録番号	150-90-3	構造 
組成式	C4H4O4Na2	分子量	162	
物質名	和名	コハク酸二ナトリウム		
	英名	succinic acid (including sodium salt)		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
580	1.6	10	10	5	10	10	0.001	

\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル

N/A
-----

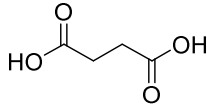
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	対象外 (不溶)													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-66	CAS登録番号	110-15-6	構造 
組成式	C4H6O4	分子量	118	
物質名	和名 こはく酸 英名 Succinic Acid			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
580	1.6	10	10	5	10	10	0.001	

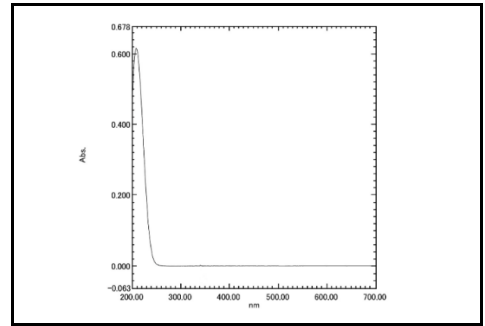
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
2	100	74	55		N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	1	119	101	91	45		0.1	4	117	73	99			4
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-67	CAS登録番号	110-17-8	構造  Double bond geometry as shown.
組成式	C4H4O4	分子量	116	
物質名	和名 フマル酸 英名 Fumaric Acid			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1357	10	10	10	10	10	10	10	

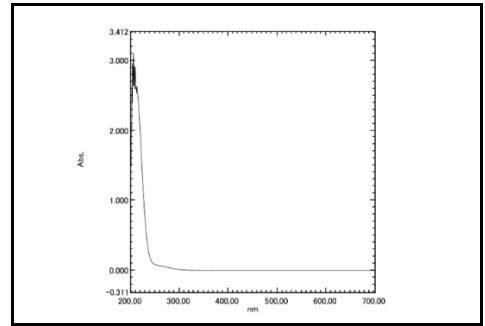
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
1	98	45			N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



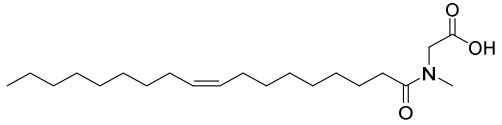
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン			測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン			測定 限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	4	115	71				72	
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-68	CAS登録番号	110-25-8	構造  Double bond geometry as shown.
組成式	C21H39NO3	分子量	354	
物質名	和名 N-オレオイルサルコシン	英名 2-(N-Methyleamido)acetic acid		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
97	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	

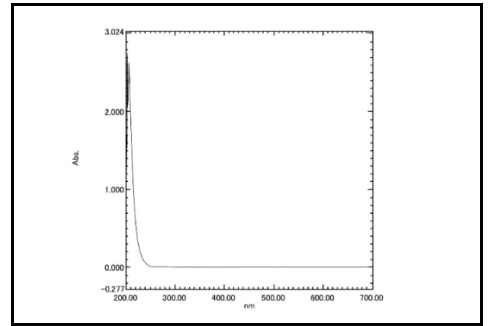
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	化合物が不安定なため信頼できるデータが得られなかった。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	3	354	90	44	121		0.06	2	352	88	308	262		N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-69	CAS登録番号	110-63-4	構造  <chem>OCCCO</chem>
組成式	C4H10O2	分子量	90	
物質名	和名	1,4-ブタンジオール		
	英名	1,4-Butanediol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1329	1	1	1	1	1	1	1	

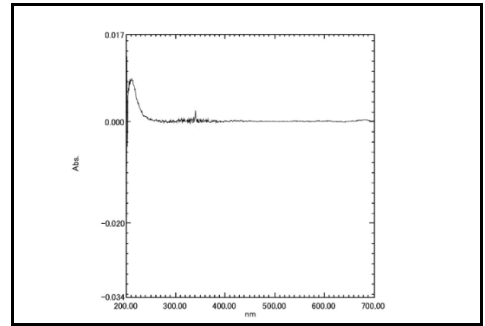
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	71	57	42	44	0.07
RI	特記情報				
947 ± 4 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル




○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	91	73	55	43		170	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-70	CAS登録番号	110-82-7	構造 
組成式	C6H12	分子量	84	
物質名	和名	シクロヘキサン		
	英名	Cyclohexane		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
972	50	50	50	10	50	50	10	合成樹脂区分3に限り、600mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

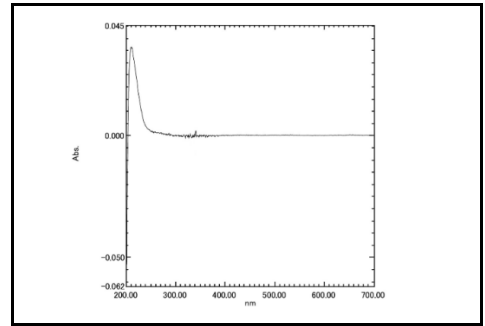
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



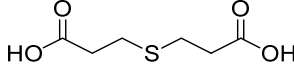
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	0	N/A				N/A		
B														
C														
特記情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-71	CAS登録番号	111-17-1	構造 
組成式	C6H10O4S	分子量	178	
物質名	和名	3,3'-チオジプロピオン酸		
	英名	3,3'-Thiodipropionic Acid		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
985	0.001	0.001	0.001	1	0.001	0.001	0.001	

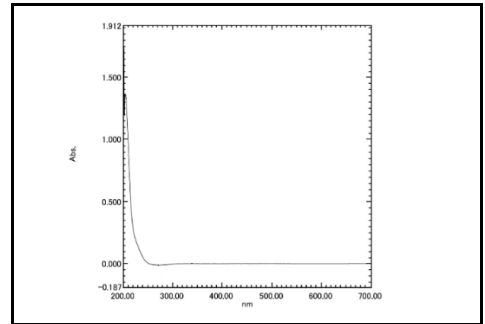
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
2	178	132	114		N/A
RI	特記情報				
N/A	化合物が不安定なため信頼できるデータが得られなかった。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

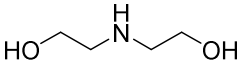
パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	2	196	161	179	89	143	N/A	2	177	105	71			N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-72	CAS登録番号	111-42-2	構造 
組成式	C4H11NO2	分子量	105	
物質名	和名	2,2'-イミノジエタノール		
	英名	2,2'-Iminodiethanol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
672	1	1	1	—	0.5	0.5	0.13	合成樹脂区分1に限り、1 mg/m <sup>2</sup> 以下、合成樹脂区分1及び4を除き、110mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

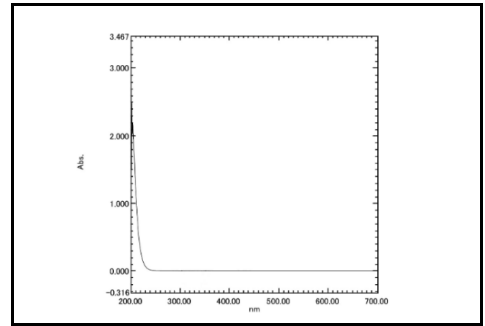
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	化合物が不安定なため信頼できるデータが得られなかった。				

○紫外可視吸収スペクトル



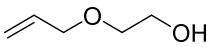
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	106	88	70	45		1	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-73	CAS登録番号	111-45-5	構造 
組成式	C5H10O2	分子量	102	
物質名	和名	2-(アリルオキシ)エタノール		
	英名	2-(Allyloxy)ethanol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
152	—	—	0.3	—	—	—	—	厚さ0.3mmを超える部分に使用してはならない。

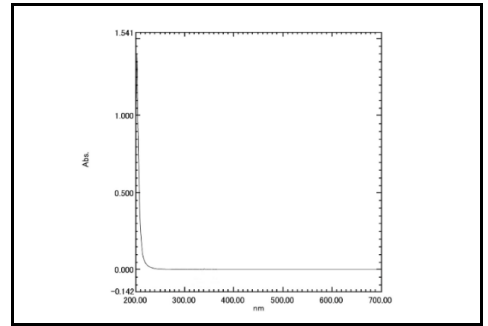
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
2	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	3	103	59	41	85		N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-74	CAS登録番号	111-46-6	構造  <chem>OCCOCCO</chem>
組成式	C4H10O3	分子量	106	
物質名	和名 ジエチレングリコール 英名 Diethylene Glycol			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
676	10	10	10	10	10	10	10	0.1mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

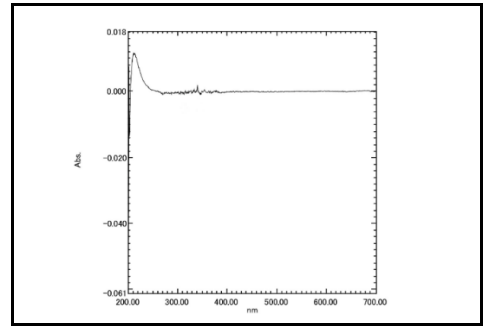
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	45	75			0.2*
RI	特記情報				
964 ± 4 (4)	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	124*	107	45	89		39	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-75	CAS登録番号	111-76-2	構造  <chem>CCCCOCCO</chem>
組成式	C6H14O2	分子量	118	
物質名	和名	2-ブトキシエタノール		
	英名	2-Butoxyethanol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1356	5	5	5	0.001	0.001	0.001	0.15	

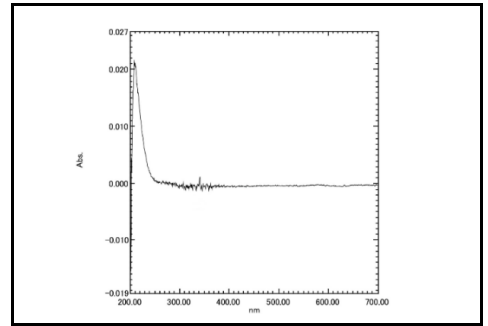
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	57	87	45	75	0.05
RI	特記情報				
905 ± 1 (4)	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



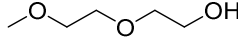
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	3	119	63	57	45		N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-76	CAS登録番号	111-77-3	構造 
組成式	C5H12O3	分子量	120	
物質名	和名	2-(2-メトキシエトキシ)エタノール		
	英名	2-(2-Methoxyethoxy)ethanol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
680	0.001	0.001	0.002	0.001	0.001	0.001	0.002	

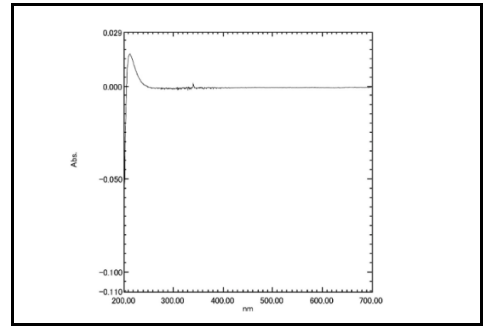
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	59	45	90		0.04
RI	特記情報				
935 ± 2 (4)	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	121*	59	89	103	45	7	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-77	CAS登録番号	111-88-6	構造  <chem>CCCCCCCCS</chem>
組成式	C8H18S	分子量	146	
物質名	和名	1-オクタチオール		
	英名	1-Octanethiol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
183	3	1.2	1.2	1.2	1	1	0.6	

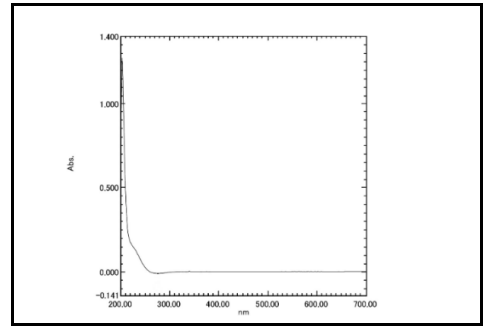
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	146	56	112		0.03*
RI	特記情報				
1131 ± 5 (4)	二量体と推定されるピークも検出される場合がある。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	0	N/A				N/A		
B														
C														
特記情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-78	CAS登録番号	112-24-3	構造 
組成式	C6H18N4	分子量	146	
物質名	和名	トリエチレンテトラミン(エチレンアミン混合物)		
	英名	Triethylenetetramine (mixture of ethyleneamine)		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1064	—	—	0.001	—	0.001	—	—	

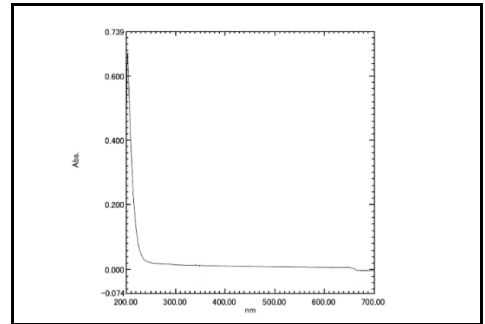
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	0	N/A				N/A		
B														
C														
特記情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-79	CAS登録番号	112-27-6	構造  <chem>OCCOCCOCCO</chem>
組成式	C6H14O4	分子量	150	
物質名	和名	3,6-ジオキサ-1,8-オクタンジオール		
	英名	3,6-Dioxa-1,8-octanediol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1061	10	10	10	10	10	10	10	

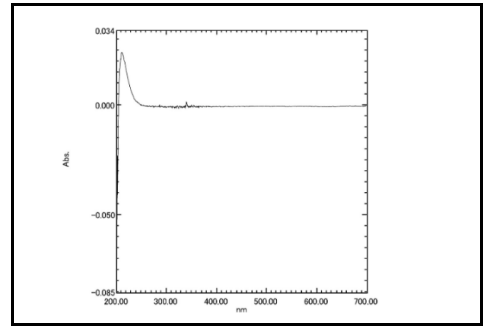
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	89	45	75	58	0.06
RI	特記情報				
1223 ± 1 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	151*	89	45	133	<u>107</u>	7	1	149	61	119	105		N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。 下線：条件によっては検出されない場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-80	CAS登録番号	112-55-0	構造  <chem>CCCCCCCCCCCCS</chem>
組成式	C12H26S	分子量	202	
物質名	和名	1-ドデカンチオール		
	英名	1-Dodecanethiol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
183	3	1.2	1.2	1.2	1	1	0.6	

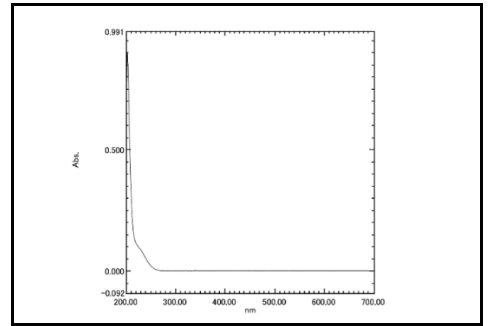
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	202*	168*	111		0.007
RI	特記情報				
1547 ± 7 (4)	*どちらでも測定限界は同程度となる。				

○紫外可視吸収スペクトル



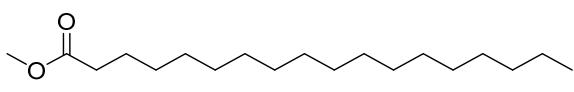
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	0	N/A				N/A		
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-81	CAS登録番号	112-61-8	構造 
組成式	C19H38O2	分子量	299	
物質名	和名	ステアリン酸メチル		
	英名	Methyl Stearate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
764	50	5	50	40	5	5	50	合成樹脂区分5及び6を除き、25mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

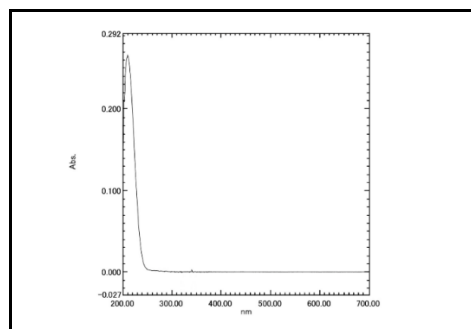
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	74*	87*	143	255	0.001
RI	特記情報				
2126 ± 2 (4)	*どちらでも測定限界は同程度となる。				

○紫外可視吸収スペクトル



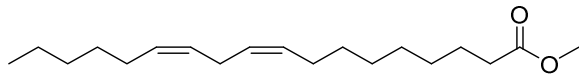
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	2	299	43	57	103	117	N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-82	CAS登録番号	112-63-0	構造  Double bond geometry as shown.
組成式	C19H34O2	分子量	294	
物質名	和名 リノール酸メチル 英名 Methyl Linoleate			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
761	30	5	30	30	5	5	5	

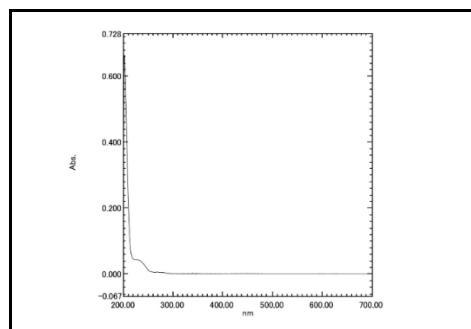
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	263	67	81	294	0.008*
RI	特記情報				
2094 ± 3 (4)	混合物と推定される微量なピークも検出される場合がある。				

○紫外可視吸収スペクトル




○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	295*	263	245	221	265	0	N/A					N/A	
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-83	CAS登録番号	112-88-9	構造 
組成式	C18H36	分子量	253	
物質名	和名	1-オクタデセン		
	英名	1-Octadecene		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
431	—	—	0.005	—	0.005	0.005	0.005	

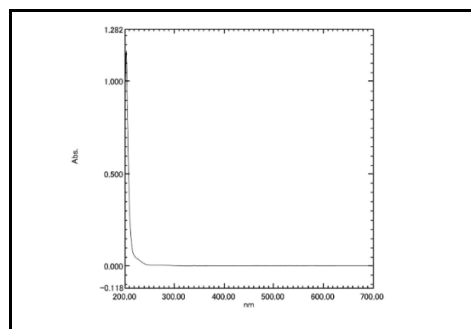
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	83*	97*	111	125	0.009
RI	特記情報				
1793 ± 3 (4)	*どちらでも測定限界は同程度となる。				

○紫外可視吸収スペクトル



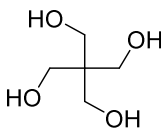
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	0	N/A				N/A		
B														
C														
特記情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-84	CAS登録番号	115-77-5	構造 
組成式	C5H12O4	分子量	136	
物質名	和名	ペンタエリトリール		
	英名	Pentaerythritol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1408	3	3	3	0.4	3	3	—	

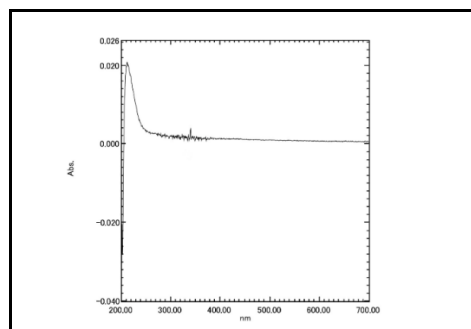
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	2	137*	119	71	101	N/A	1	181*	79	45			N/A	
B														
C														
特記 情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。							*ギ酸付加体 ([M+COO]-, M+45)						

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-85	CAS登録番号	117-81-7	構造 
組成式	C24H38O4	分子量	391	
物質名	和名 フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	英名 Bis(2-ethylhexyl) Phthalate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1320	30	30	30	50	30	30	30	油脂及び脂肪性食品に接触する部分に使用してはならない。

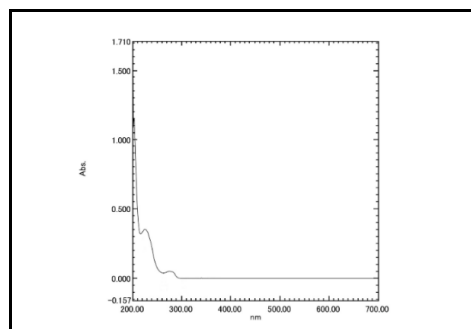
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	149	167	279		0.006
RI	特記情報				
2542 ± 3 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	391	149	167	279	113	13	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-86	CAS登録番号	117-84-0	構造 
組成式	C24H38O4	分子量	391	
物質名	和名	フタル酸ジ-n-オクチル		
	英名	Di-n-octyl Phthalate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1313	30	2	30	50	0.05	0.05	0.05	

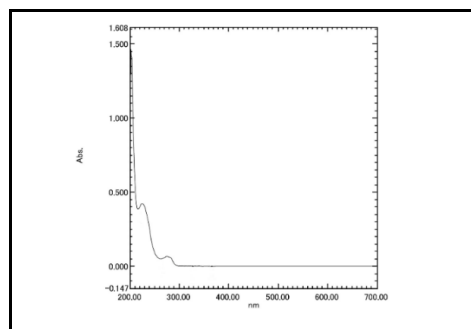
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	279	149	167		0.002
RI	特記情報				
2735 ± 6 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



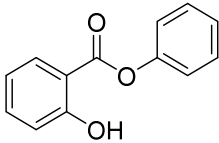
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	391	149	261	<u>121</u>	<u>93</u>	6	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	下線：条件によっては検出されない場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-87	CAS登録番号	118-55-8	構造 
組成式	C13H10O3	分子量	214	
物質名	和名	サリチル酸フェニル		
	英名	Phenyl Salicylate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
612	1	—	1	1	—	—	1	

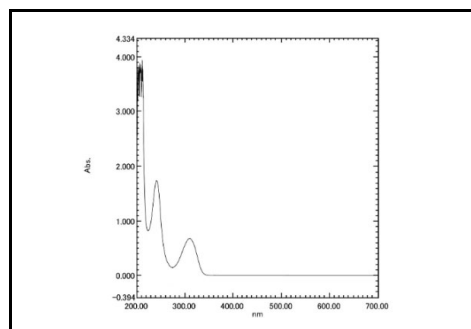
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	121	93	65		0.0008
RI	特記情報				
1763 ± 15 (3)	分解しやすく複数ピークが検出する可能性がある。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

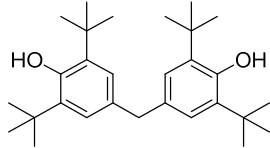
パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	215	121	65	93		N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-88	CAS登録番号	118-82-1	構造	
組成式	C29H44O2	分子量	425		
物質名	和名 4,4'-メチレンビス(2,6-ジ- <i>t</i> -ブチルフェノール)	英名 4,4'-Methylenebis(2,6-di- <i>t</i> -butylphenol)			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1508	0.5	0.5	0.5	—	0.5	—	—	

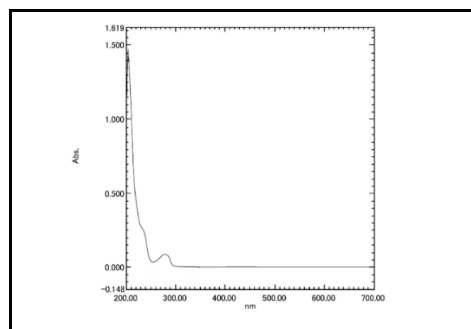
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	409	424	367	219	0.0009
RI	特記情報				
2653 ± 7 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	442*	219	163	203	147	0.3	1	423	328	393	315		N/A
B								1	423	407	393	365		N/A
C														
特記 情報	*アンモニア付加体 (M+17)													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-89	CAS登録番号	119-36-8	構造 
組成式	C8H8O3	分子量	152	
物質名	和名 サリチル酸メチル 英名 Methyl Salicylate			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
614	0.4	—	0.4	0.4	—	—	—	

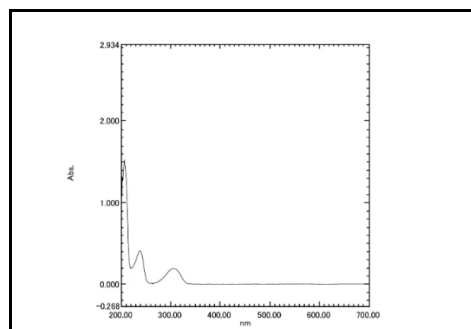
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	120	152	92		0.001
RI	特記情報				
1200 ± 6 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



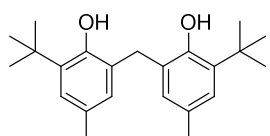
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	1	153	121	93	65		N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	対象化合物のイオンが検出されにくい。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-90	CAS登録番号	119-47-1	構造 
組成式	C23H32O2	分子量	341	
物質名	和名 2,2'-メチレンビス(6-tert-ブチル-4-メチルフェノール)	英名 2,2'-Methylenebis(6-tert-butyl-4-methylphenol)		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1516	1	2	2	2	0.1	0.1	—	

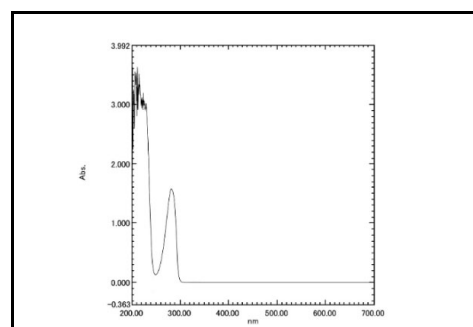
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
2	177	161	340	149	N/A
RI	特記情報				
N/A	複数ピークが検出する可能性がある。				

○紫外可視吸収スペクトル



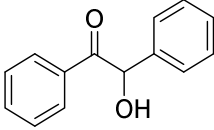
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	2	358	177	285	229	121	N/A	1	339	163		147		N/A
B	1	358	229	121			N/A							
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-91	CAS登録番号	119-53-9	構造 
組成式	C14H12O2	分子量	212	
物質名	和名 2-ヒドロキシ-2-フェニルアセトフェノン	英名 2-hydroxy-2-phenylacetophenone		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1254	0.5	0.5	0.5	0.002	0.002	0.002	0.002	

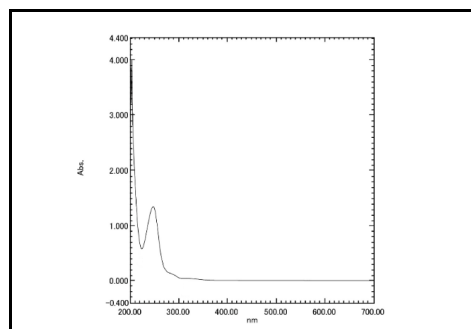
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	107	105	77		0.01
RI	特記情報				
1830 ± 14 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



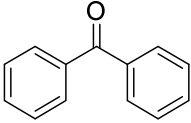
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	213*	195**	167	165	152	3	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。 **プリカーサーイオンとなる場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-92	CAS登録番号	119-61-9	構造 
組成式	C13H10O	分子量	182	
物質名	和名	ベンゾフェノン		
	英名	benzophenone		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
378	-	-	-	-	0.3	0.3	-	区分別使用制限 (重量%) 上段：通し番号 378 下段：通し番号 1407
1407	1	1	5	-	-	-	-	

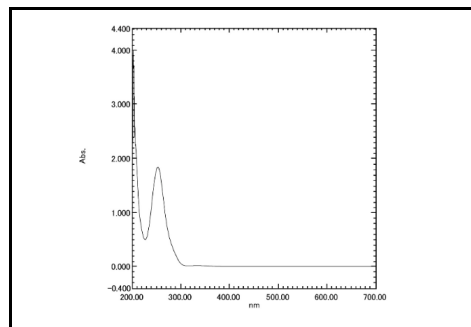
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	105	182	77	51	0.01
RI	特記情報				
1649 ± 13 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



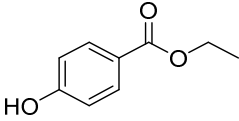
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	183	105	77	51	3	0	N/A					N/A	
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-93	CAS登録番号	120-47-8	構造 
組成式	C9H10O3	分子量	166	
物質名	和名 p-ヒドロキシ安息香酸エチル 英名 Ethyl p-Hydroxybenzoate			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1225	1	0.002	1	1	0.002	0.002	0.002	600mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

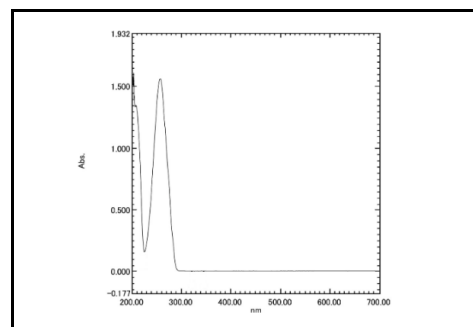
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	121	138	166	93	0.005
RI		特記情報			
1521 ± 5 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



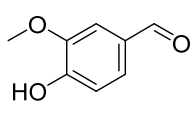
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	2	167	139	121	95	77	N/A	4	165	92	137	<u>65</u>		19
B														
C														
特記情報								下線：条件によっては検出されない場合もある						

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-94	CAS登録番号	121-33-5	構造 
組成式	C8H8O3	分子量	152	
物質名	和名	バニリン		
	英名	Vanillin		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1156	—	—	0.1	0.1	—	—	—	

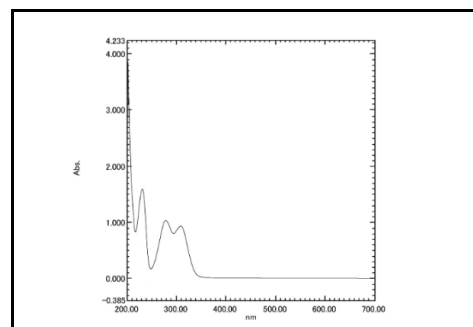
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	152*	151*	123	109	0.007
RI	特記情報				
1402 ± 9 (4)	*どちらでも良い				

○紫外可視吸収スペクトル



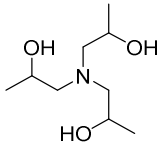
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	153	93	125	65	110	87	3	151	136	92	108		N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-95	CAS登録番号	122-20-3	構造 
組成式	C9H21NO3	分子量	191	
物質名	和名 トリスプロパノールアミン	英名 Triisopropanolamine		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1056	10	10	10	1	4	1	1	100°Cを超える温度で食品に接触する厚さ0.1mmを超える部分に使用してはならない。

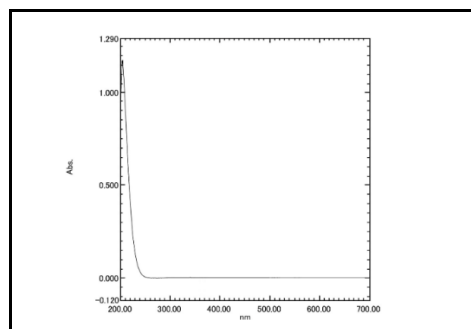
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	146	158	88	98	0.4
RI	特記情報				
1435 ± 10 (3)	感度が悪い。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	192	174	98	156	116	2	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-96	CAS登録番号	123-77-3	構造 
組成式	C2H4N4O2	分子量	116	
物質名	和名 アゾジカーボンアミド 英名 azodicarbonamide			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
119	5	5	5	2	5	2	—	

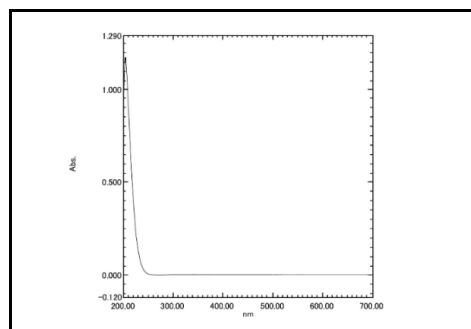
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル



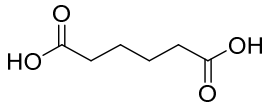
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード							
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	
			定量	定性						定量	定性				
A	0	N/A					N/A	0	N/A						N/A
B															
C															
特記 情報	対象外 (不溶)														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-97	CAS登録番号	124-04-9	構造	
組成式	C6H10O4	分子量	146		
物質名	和名	アジピン酸			
	英名	Adipic Acid			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
63	1	—	1.2	2	0.001	0.1	—	

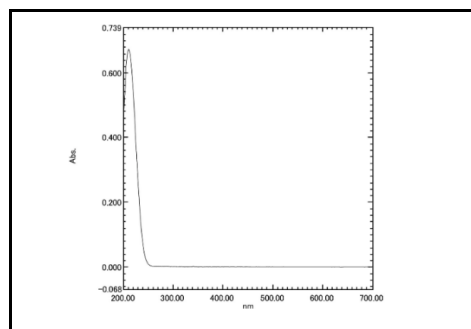
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
2	100	87	110	128	N/A
RI	特記情報				
N/A	感度が悪い。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	3	147	129	111	101	83	18	2	145	101	83	127		N/A
B														
C														
特記 情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-98	CAS登録番号	126-73-8	構造 
組成式	C12H27O4P	分子量	266	
物質名	和名 りん酸トリブチル 英名 Tributyl Phosphate			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1635	1	0.01	0.5	0.01	—	—	—	

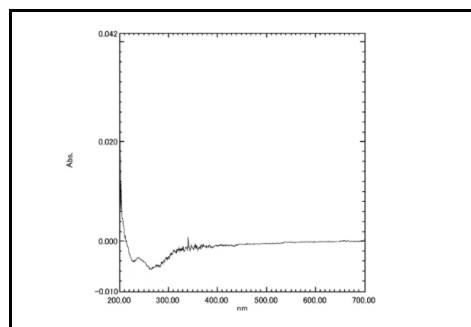
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	99	155	211	125	0.0007
RI	特記情報				
1641 ± 1 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



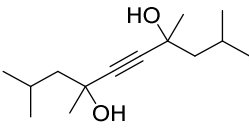
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	267	99	155	211	81	1	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-99	CAS登録番号	126-86-3	構造 
組成式	C14H26O2	分子量	226	
物質名	和名	2,4,7,9-テトラメチル-5-デシン-4,7-ジオール		
	英名	2,4,7,9-Tetramethyl-5-decyne-4,7-diol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1019	5	5	5	3	—	—	—	合成樹脂区分1に限り、300mg/m <sup>2</sup> 以下、合成樹脂区分3に限り、600mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

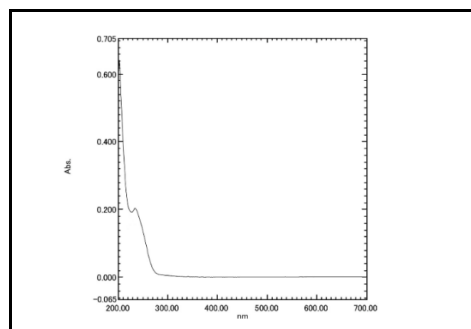
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	109	151	43	169	0.001
RI	特記情報				
1408 ± 1 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



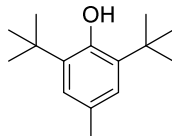
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	244	153	191	135	209	5	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17)。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-100	CAS登録番号	128-37-0	構造	
組成式	C15H24O	分子量	220		
物質名	和名 2,6-ジ- <i>t</i> -ブチル-4-メチルフェノール	英名 2,6-Di- <i>t</i> -butyl-4-methylphenol			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
736	5	5	5	5	5	5	5	合成樹脂区分5及び6を除き、50mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

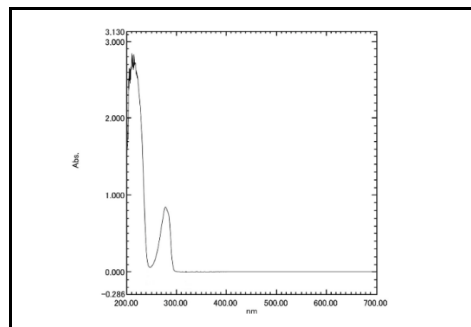
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	205	220	177	145	0.0006
RI	特記情報				
1511 ± 4 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



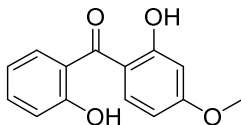
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード							
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	
			定量	定性						定量	定性				
A	0	N/A					N/A	1	219	203	86				N/A
B															
C															
特記情報	対象化合物のイオンが検出されない。							対象化合物のイオンが検出されにくい。							

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-101	CAS登録番号	131-53-3	構造 
組成式	C14H12O4	分子量	244	
物質名	和名 2,2'-ジヒドロキシ-4-メトキシベンゾフェノン	英名 2,2'-Dihydroxy-4-methoxybenzophenone		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
717	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	

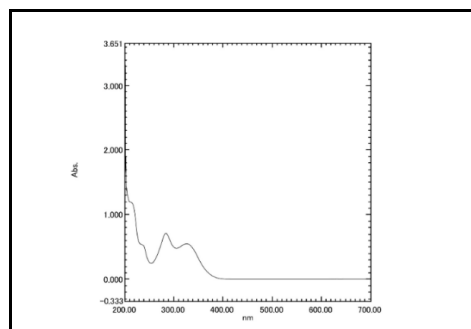
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	244*	227*	121		0.03
RI	特記情報				
2181 ± 21 (4)	*どちらでも測定限界は同程度となる。				

○紫外可視吸収スペクトル



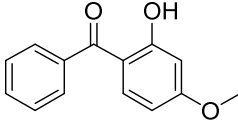
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	245	121	151	93	65	4	2	243	123	93	108	199	N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-102	CAS登録番号	131-57-7	構造 
組成式	C14H12O3	分子量	228	
物質名	和名 2-ヒドロキシ-4-メトキシベンゾフェノン	英名 2-Hydroxy-4-methoxybenzophenone		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1269	0.5	0.3	0.3	0.5	0.3	—	0.3	

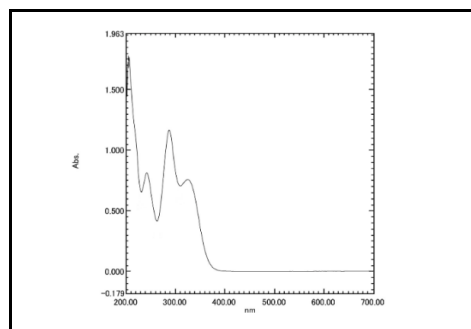
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	227	151	77	105	0.009
RI	特記情報				
2048 ± 20 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	229	151	105	77	95	4	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-103	CAS登録番号	136-23-2	構造	
組成式	C18H36N2S4Zn	分子量	474		
物質名	和名 ジブチルジチオカルバミン酸亜鉛	英名 Zinc Dibutyldithiocarbamate			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
730	5	5	5	5	5	5	5	

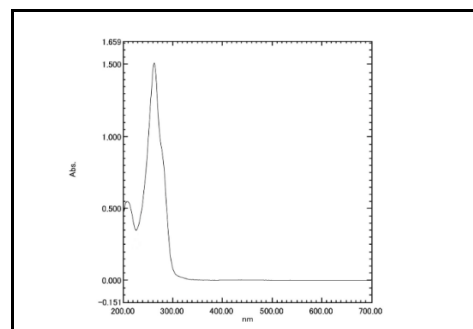
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	化合物が不安定なため信頼できるデータが得られなかった。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	472 473	172	116	57		66	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	同位体が複数あるためプリカーサーイオンも複数ある。どれを選択してもプロダクトイオンは同じ。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-104	CAS登録番号	137-16-6	構造	
組成式	C15H28NO3.Na	分子量	293		
物質名	和名 N-ドデカノイルサルコシン酸ナトリウム	英名 Sodium N-Dodecanoylsarcosinate			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
97	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	

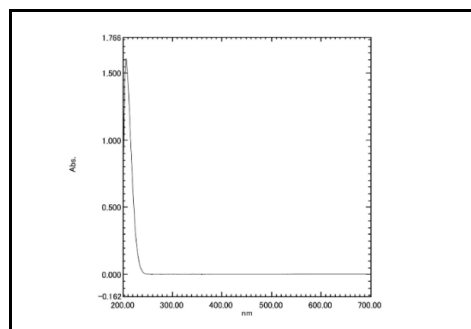
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	272*	90	44	57	<u>123</u>	0.5	2	270	88	226			N/A
B														
C														
特記情報	*[M-Na+2H] <sup>+</sup> 下線: 条件によっては検出されない場合もある													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン: 装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ: 元にしたデータ数
- ・イオン: 単位は m/z
- ・測定限界 (ng): 測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI: 平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-105	CAS登録番号	141-02-6	構造 
組成式	C20H36O4	分子量	341	
物質名	和名 フマル酸ビス(2-エチルヘキシル)	英名 Bis(2-ethylhexyl) Fumarate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1360	3	3	3	—	0.03	0.03	0.03	

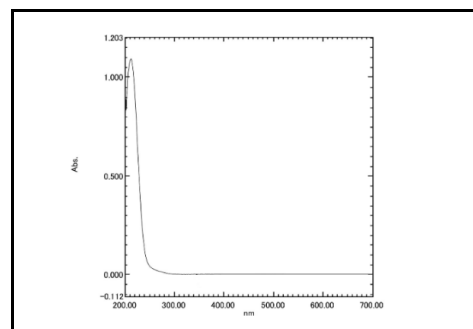
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	112*	100*	211	70	0.007
RI	特記情報				
2222 ± 5 (4)	*どちらでも測定限界は同程度となる。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	2	358	229	71	113	99	N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	対象化合物のイオンが検出されにくい。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-106	CAS登録番号	141-43-5	構造  <chem>NCCO</chem>
組成式	C2H7NO	分子量	61	
物質名	和名	2-アミノエタノール		
	英名	2-Aminoethanol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
126	0.6	0.6	1.3	0.3	0.3	0.3	0.3	油脂及び脂肪性食品に接触する部分に使用してはならない。

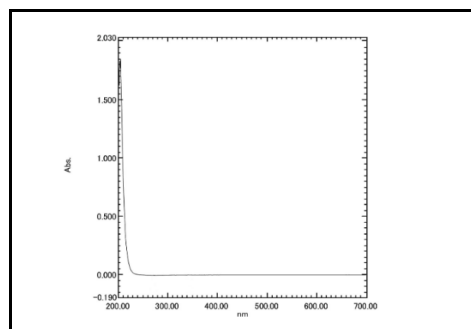
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



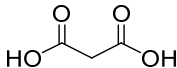
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	62	44	45	27	27	0	N/A					N/A	
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-107	CAS登録番号	141-82-2	構造 
組成式	C3H4O4	分子量	104	
物質名	和名 マロン酸	英名 Malonic Acid		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1451	0.5	—	—	—	—	—	—	

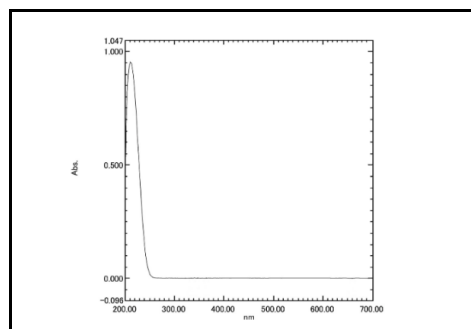
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



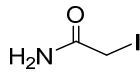
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード							
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	
			定量	定性						定量	定性				
A	0	N/A					N/A	3	103	59	41				N/A
B															
C															
特記情報															

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-108	CAS登録番号	144-48-9	構造
組成式	C2H4INO	分子量	185	
物質名	和名	ヨードアセトアミド		
	英名	Iodoacetamide		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1550	—	0.0005	0.001	—	0.001	0.001	0.001	

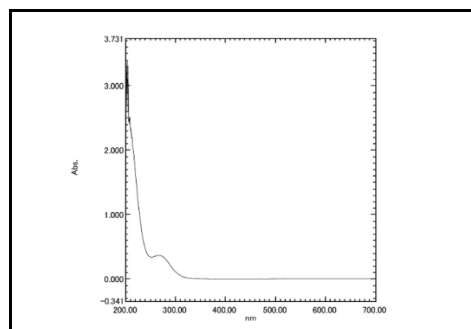
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	185	127	58	142	0.1
RI	特記情報				
1123 ± 7 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



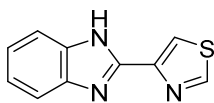
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	4	186*	59	43		1700	0	N/A				N/A		
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-109	CAS登録番号	148-79-8	構造 
組成式	C10H7N3S	分子量	201	
物質名	和名 2-(4-チアゾリル)ベンゾイミダゾール	英名 2-(4-Thiazolyl)benzimidazole		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
982	0.13	0.13	0.5	0.13	0.13	0.13	0.13	13mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

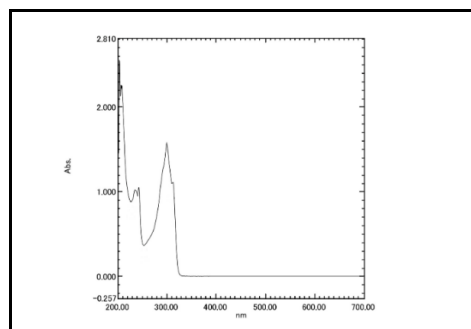
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	201*	174*	129		0.02
RI	特記情報				
2092 ± 28 (4)	*どちらでも測定限界は同程度となる。				

○紫外可視吸収スペクトル



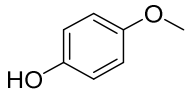
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	202	175	131	92	65	2	1	200	173	141	82	156	N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-110	CAS登録番号	150-76-5	構造 
組成式	C7H8O2	分子量	124	
物質名	和名	p-メトキシフェノール		
	英名	p-Methoxyphenol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1518	1	0.015	1	0.1	0.01	0.01	0.01	

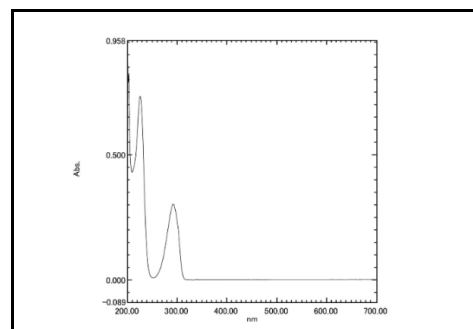
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	109*	124*	81	53	0.001
RI	特記情報				
1215 ± 3 (4)	*どちらでも測定限界は同程度となる				

○紫外可視吸収スペクトル




○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン			測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン			測定 限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	0	N/A				N/A		
B														
C														
特記 情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-112	CAS登録番号	288-88-0	構造 
組成式	C2H3N3	分子量	69	
物質名	和名	1,2,4-トリアゾール		
	英名	1,2,4-Triazole		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1054	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	合成樹脂区分2、3及び7を除き、1 mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

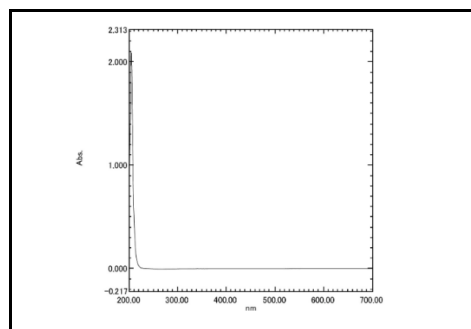
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	69	42	70		0.04
RI	特記情報				
963 ± 6 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

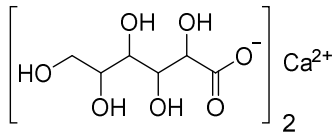
パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	70	43	28	42		52	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-113	CAS登録番号	299-28-5	構造 
組成式	C12H22CaO14	分子量	430	
物質名	和名 グルコン酸カルシウム 英名 calcium gluconate			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
538	1.6	0.002	0.5	1	0.002	0.002	0.002	

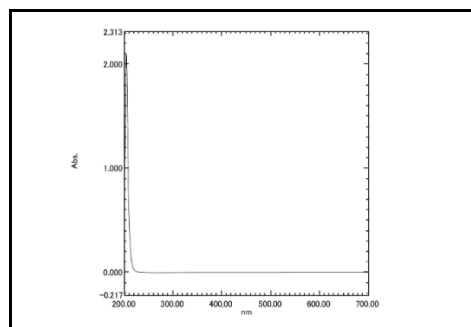
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル



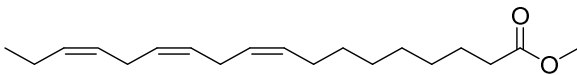
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン			測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン			測定 限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	0	N/A				N/A		
B														
C														
特記 情報	対象外 (不溶)													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-114	CAS登録番号	301-00-8	構造 
組成式	C19H32O2	分子量	292	
物質名	和名	リノレン酸メチル、混合物		
	英名	Methyl Linolenate, mixture		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
761	30	5	30	30	5	5	5	

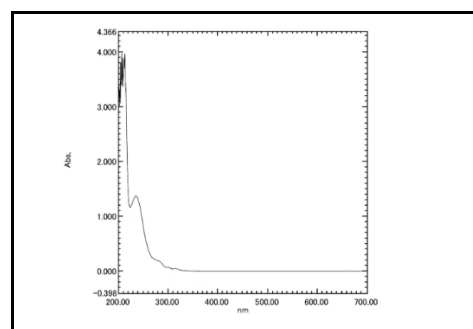
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	79	95	121	222	0.01
RI	特記情報				
2098 ± 8 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



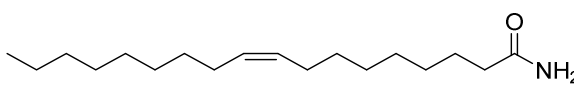
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	293*	109	123	261	243	17	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-115	CAS登録番号	301-02-0	構造  Double bond geometry as shown.
組成式	C18H35NO	分子量	281	
物質名	和名 オレアミド	英名 Oleamide		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
745	50	8	50	6	8	11	50	

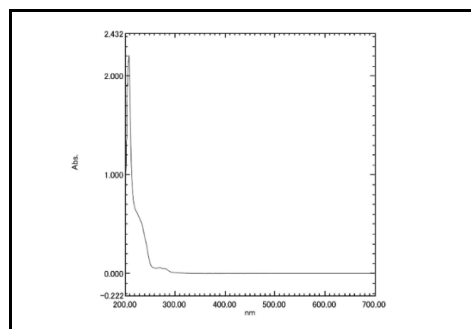
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	59	72	126	112	0.05
RI	特記情報				
2362 ± 11 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



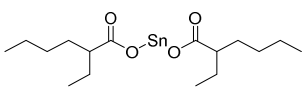
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	282	97	83	265	247	4	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-116	CAS登録番号	301-10-0	構造 
組成式	C16H30O4Sn	分子量	116	
物質名	和名	2-エチルヘキサン酸すず(II)		
	英名	2-Ethylhexanoic Acid Tin(II) Salt		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
258	5	0.1	0.1	0.1	-	-	-	2-エチルヘキサン酸のスズ塩として

\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル

N/A
-----

○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	対象外 (不溶)													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-117	CAS登録番号	461-58-5	構造 
組成式	C2H4N4	分子量	84	
物質名	和名	ジシアノジアミド		
	英名	Dicyanodiamide		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
656	1	1	5	—	—	—	—	

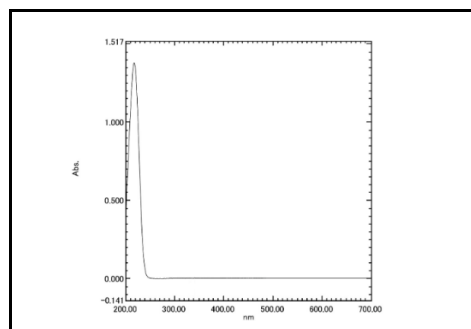
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード						ネガティブモード					
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)
			定量	定性					定量	定性		
A	5	85*	68	43		24	1	83	65	41		N/A
B												
C												
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。											

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-119	CAS登録番号	512-56-1	構造 
組成式	C3H9O4P	分子量	140	
物質名	和名	リン酸トリメチル		
	英名	trimethyl phosphate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1636	0.25	0.25	0.25	—	0.25	0.25	0.25	

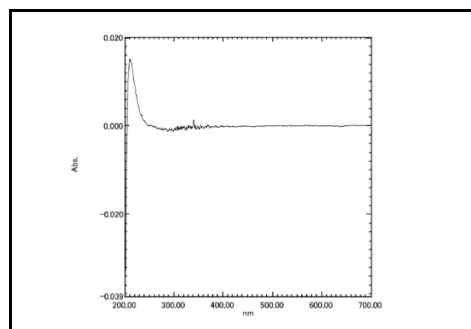
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	110	140	79	95	0.002
RI	特記情報				
930 ± 2 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	141*	109	79	95	4	0	N/A					N/A	
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-120	CAS登録番号	540-72-7	構造  <chem>[Na+].[S-]#N</chem>
組成式	CNNaS	分子量	81	
物質名	和名	チオシアン酸ナトリウム		
	英名	Sodium Thiocyanate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
984	-	-	0.2	-	-	-	-	

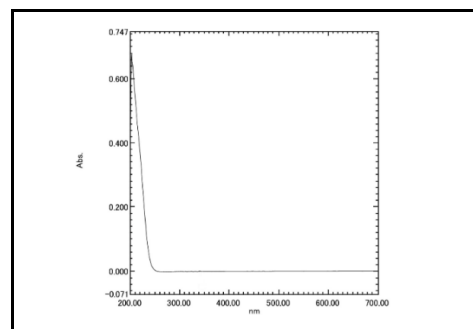
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	3	58	26	58			N/A	
B														
C														
特記情報								[M-Na]-						

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-121	CAS登録番号	541-02-6	構造 
組成式	C10H30O5Si5	分子量	371	
物質名	和名 デカメチルシクロペンタシロキサン	英名 Decamethylcyclopentasiloxane		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
796	50	50	50	15	50	50	7	36 g / m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

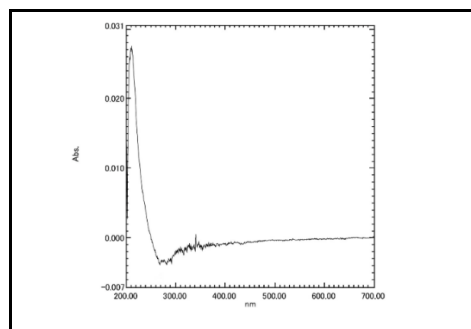
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	355*	267*	73		0.0008
RI	特記情報				
1135 ± 12 (4)	*どちらでも測定限界は同程度となる。 カラム由来成分でもある。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

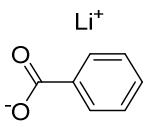
パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-122	CAS登録番号	553-54-8	構造 
組成式	C7H5LiO2	分子量	128	
物質名	和名 安息香酸リチウム 英名 Lithium Benzoate			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
209	-	-	-	-	-	0.4	-	

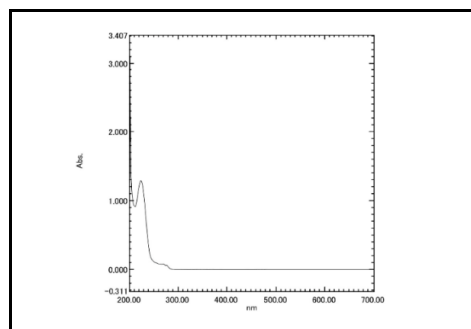
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル



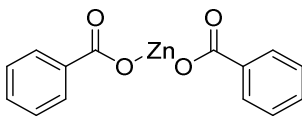
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード							
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	
			定量	定性						定量	定性				
A	0	N/A					N/A	3	121	77	45				N/A
B															
C															
特記 情報															

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-123	CAS登録番号	553-72-0	構造 
組成式	C14H10O4Zn	分子量	308	
物質名	和名 二安息香酸亜鉛	英名 Zinc Dibenzoate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
208	-	-	-	1	-	-	-	

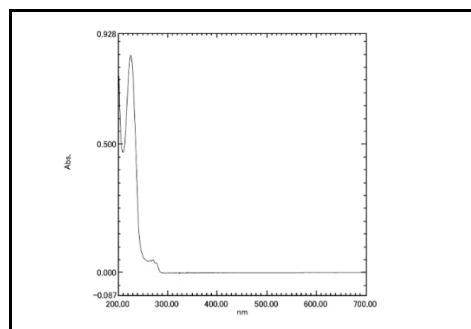
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	3	121	77				N/A	
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-124	CAS登録番号	556-67-2	構造 
組成式	C8H24O4Si4	分子量	297	
物質名	和名 オクタメチルシクロテトラシロキサン	英名 Octamethylcyclotetrasiloxane		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
796	50	50	50	15	50	50	7	36 g / m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

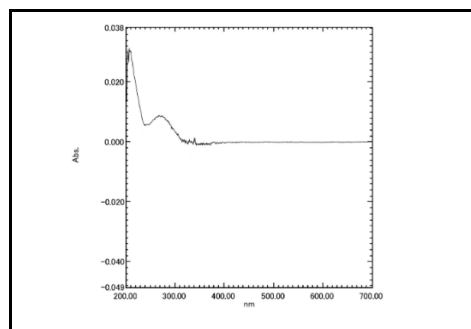
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	281	265	249	193	0.0008
RI	特記情報				
984 ± 9 (4)	*どちらでも測定限界は同程度となる。 カラム由来成分でもある。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-125	CAS登録番号	585-88-6	構造	
組成式	C12H24O11	分子量	344		
物質名	和名 マルチトール	英名 maltitol			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1437	-	-	-	1	-	-	-	

\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル

N/A
-----

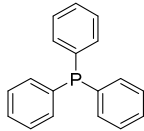
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-127	CAS登録番号	603-35-0	構造 
組成式	C18H15P	分子量	262	
物質名	和名	トリフェニルホスフィン		
	英名	Triphenylphosphine		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1081	2	2	2	2	—	—	—	

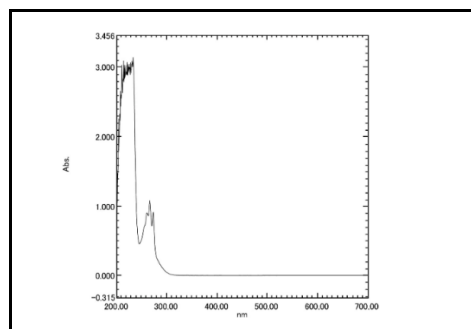
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	262	183	108		0.0006
RI	特記情報				
2180 ± 26 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	3	263	183	152	185		N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	化合物の安定性に注意が必要													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-128	CAS登録番号	603-36-1	構造 
組成式	C18H15Sb	分子量	353	
物質名	和名	トリフェニルアンチモン		
	英名	Triphenylantimony		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1080	1	—	—	—	—	—	—	

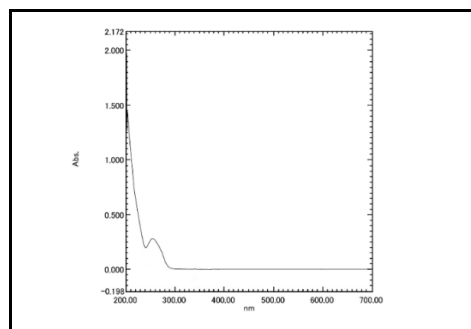
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	198	154	352	275	0.0009
RI	特記情報				
2289 ± 22 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	370	155	197	77		N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-129	CAS登録番号	627-82-7	構造  <chem>OCC(O)COCC(O)CO</chem>
組成式	C6H14O5	分子量	166	
物質名	和名 ジグリセリン	英名 Diglycerol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
692	—	—	0.001	—	0.001	0.001	0.001	

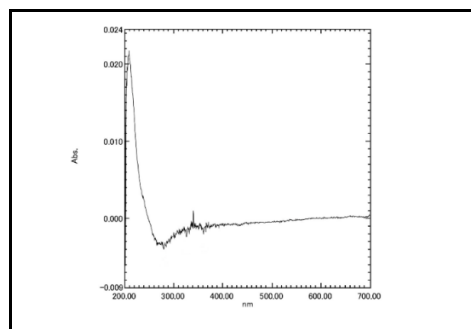
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



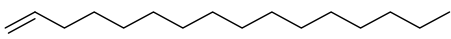
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	167	75	131	119	131	23	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-130	CAS登録番号	629-73-2	構造 
組成式	C16H32	分子量	224	
物質名	和名	1-ヘキサデセン		
	英名	1-Hexadecene		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1376	—	—	0.02	—	0.02	0.02	0.02	

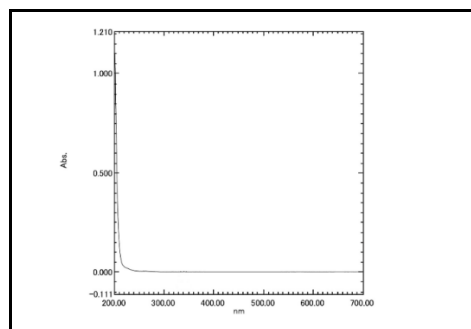
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	83	97	111	125	0.0006
RI	特記情報				
1591 ± 6 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS


パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-131	CAS登録番号	693-98-1	構造 
組成式	C4H6N2	分子量	82	
物質名	和名	2-メチルイミダゾール		
	英名	2-Methylimidazole		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1481	3	0.001	—	—	—	—	—	

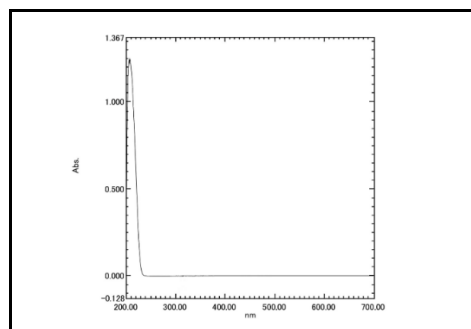
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	82	41			0.07
RI	特記情報				
1005 ± 1 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	83	42	56	68		13	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-132	CAS登録番号	839-90-7	構造 
組成式	C9H15N3O6	分子量	261	
物質名	和名 イソシアヌル酸トリス(2-ヒドロキシエチル)	英名 Tris(2-hydroxyethyl) Isocyanurate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
213	—	—	—	2	—	—	—	

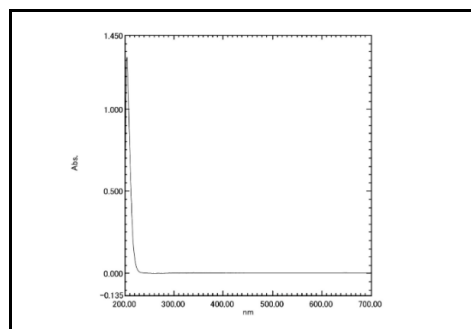
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	231	213	70	100	0.1
RI	特記情報				
2223 ± 9 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



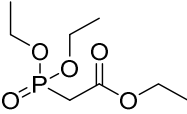
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	262*	244	113	182	200	2	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-133	CAS登録番号	867-13-0	構造 
組成式	C8H17O5P	分子量	224	
物質名	和名 ジエチルホスホノ酢酸エチル 英名 Ethyl Diethylphosphonoacetate			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
428	0.14	—	0.07	—	—	—	0.07	

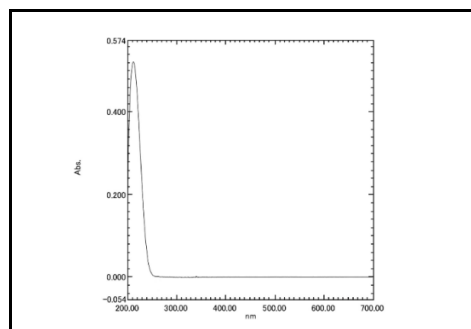
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	197	123	151		0.007
RI	特記情報				
1395 ± 0 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	225	123	151	169	105	3	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-134	CAS登録番号	948-65-2	構造 
組成式	C14H11N	分子量	193	
物質名	和名	2-フェニルインドール		
	英名	2-Phenylindole		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1286	—	—	—	1	—	—	—	

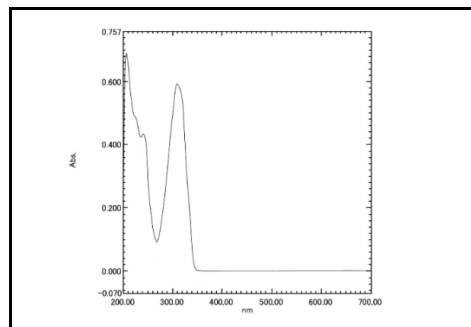
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	193	165	89	96	0.005
RI	特記情報				
2078 ± 24 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	194	167	152	116 (117)	166 (167)	3	2	192	116	115			N/A
B														
C														
特記 情報	( ) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-135	CAS登録番号	999-21-3	構造 
組成式	C10H12O4	分子量	196	
物質名	和名 マレイン酸ジアリル	英名 Diallyl maleate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1446	0.5	—	—	—	—	—	—	

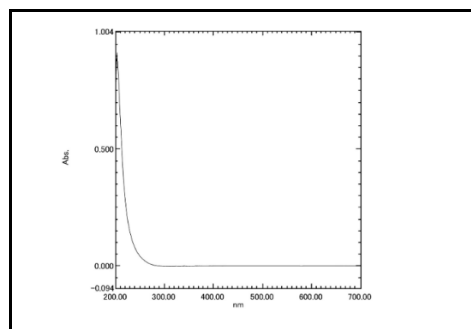
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	99	139	82	54	0.03
RI	特記情報				
1319 ± 2 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	197	139	41	<u>81</u>	<u>90</u>	2	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	下線：条件によっては検出されない場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-136	CAS登録番号	999-97-3	構造 
組成式	C6H19NSi2	分子量	161	
物質名	和名 1,1,1,3,3,3-ヘキサメチルジシラザン 英名 1,1,1,3,3,3-Hexamethyldisilazane			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1379	1	1	1	—	—	—	—	

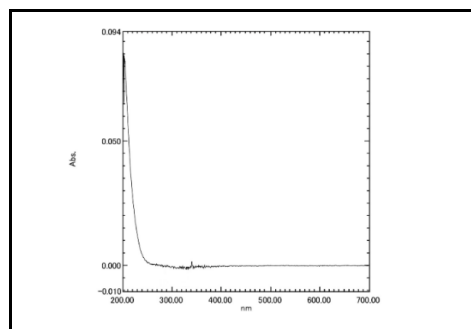
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	146	130	100		N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



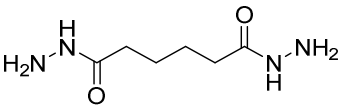
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-137	CAS登録番号	1071-93-8	構造 
組成式	C6H14N4O2	分子量	174	
物質名	和名 アジポジヒドラジド	英名 Adipodihydrazide		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
72	-	-	1.5	-	0.001	0.001	0.001	

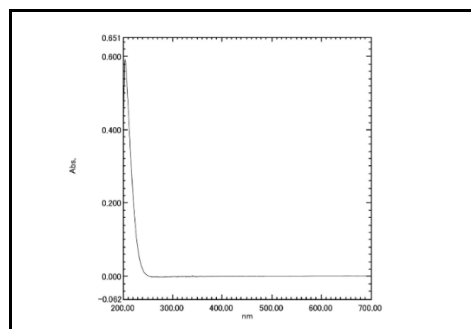
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル



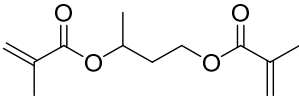
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	175	143	115	111	125	23	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-138	CAS登録番号	1189-08-8	構造 
組成式	C12H18O4	分子量	226	
物質名	和名 二メタクリル酸1,3-ブタンジオール	英名 1,3-Butanediol Dimethacrylate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1471	0.3	0.3	0.5	0.3	0.3	0.3	0.3	

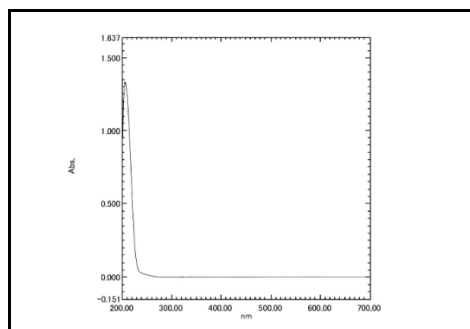
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	69	141	87	95	0.001
RI	特記情報				
1434 ± 2 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

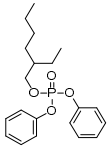
パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	227	141	87	55	69	3	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-139	CAS登録番号	1241-94-7	構造 
組成式	C20H27O4P	分子量	362	
物質名	和名	りん酸2-エチルヘキシルジフェニル		
	英名	2-Ethylhexyl Diphenyl Phosphate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1611	5	—	5	35	0.05	—	—	合成樹脂区分3に限り、200mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

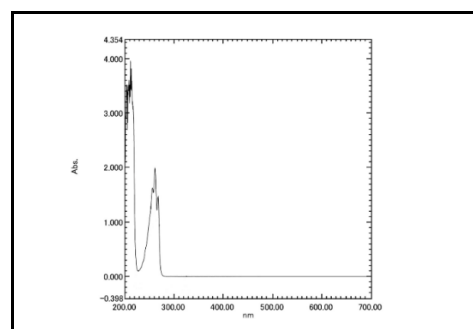
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	251	170	94	362	0.003
RI	特記情報				
2431 ± 11 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	363	251	77	215	152	1	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-140	CAS登録番号	1330-78-5	構造 
組成式	C21H21O4P	分子量	368	
物質名	和名	りん酸トリトリル		
	英名	Tritolyl Phosphate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1633	1	—	0.5	—	—	—	—	

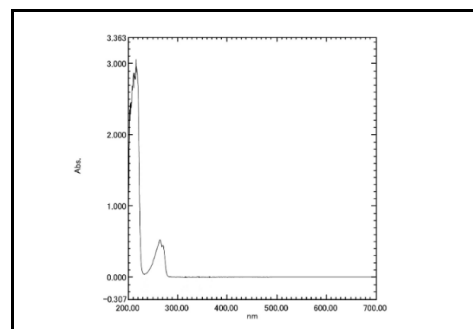
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	368	243	165	261	0.003*
RI	特記情報				
2674 ± 20 (3)	RTちがいで4つつのピークが確認されるが、定量イオンは共通となる。RIは一番大きいピークのみ				

○紫外可視吸収スペクトル



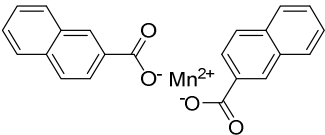
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	369	91	165	243	196	0.7	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-141	CAS登録番号	1336-93-2	構造 
組成式	C22H14MnO4	分子量	397	
物質名	和名 ナフテン酸マンガン (Mn 約6%) 英名 Manganese Naphthenate (Mn ca. 6%)			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1125	3	—	—	—	—	—	—	

\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル

N/A
-----

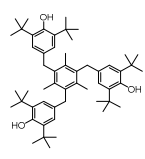
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	対象外 (不溶)													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-142	CAS登録番号	1709-70-2	構造 
組成式	C54H78O3	分子量	775	
物質名	和名 2,4,6-トリス(3',5'-ジ-tert-ブチル-4'-ヒドロキシベンジル)メシチレン	英名 2,4,6-Tris(3',5'-di-tert-butyl-4'-hydroxybenzyl)mesitylene		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1086	1.5	1.5	1.5	1	0.5	0.5	0.5	

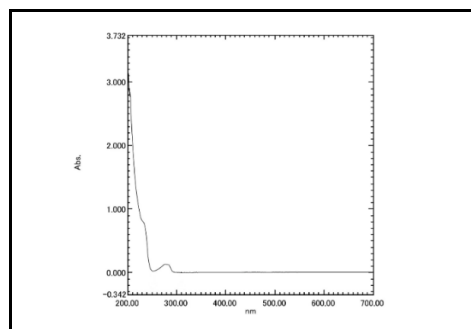
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



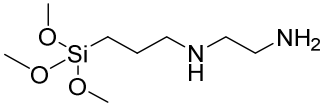
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	792*	219	569	513	<u>363</u>	0.03	1	773	718	493			N/A
B														
C														
特記情報	*793の場合もある。 下線：条件によっては検出されない場合もある													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-143	CAS登録番号	1760-24-3	構造 
組成式	C8H22N2O3Si	分子量	222	
物質名	和名	3-(2-アミノエチルアミノ)プロピルトリメトキシシラン		
	英名	3-(2-Aminoethylamino)propyltrimethoxysilane		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1098	20	20	20	10	20	20	10	合成樹脂区分3に限り、20mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

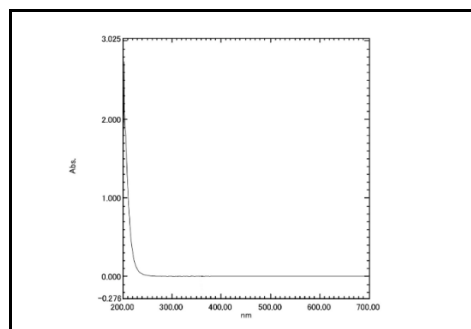
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



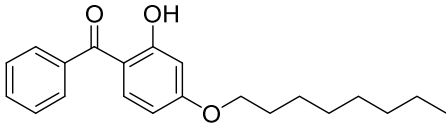
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	2	223	174	159	142	91	N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-144	CAS登録番号	1843-05-6	構造 
組成式	C21H26O3	分子量	326	
物質名	和名 2-ヒドロキシ-4-(オクチルオキシ)ベンゾフェノン	英名 2-Hydroxy-4-(octyloxy)benzophenone		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1236	2	0.5	1	0.5	0.5	0.5	0.5	

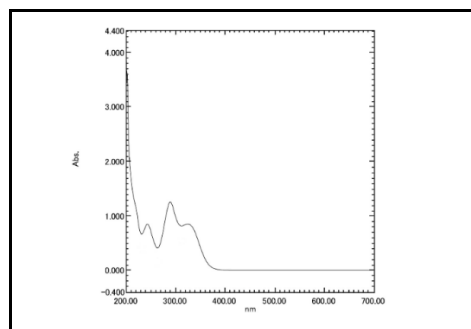
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	213	326	137	105	0.01
RI	特記情報				
2785 ± 22 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



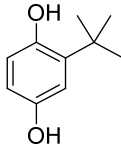
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	327	137	105	215	77	0.5	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-145	CAS登録番号	1948-33-0	構造	
組成式	C10H14O2	分子量	166		
物質名	和名	t-ブチルヒドロキノン			
	英名	t-Butylhydroquinone			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1343	1	—	0.3	1	—	—	—	

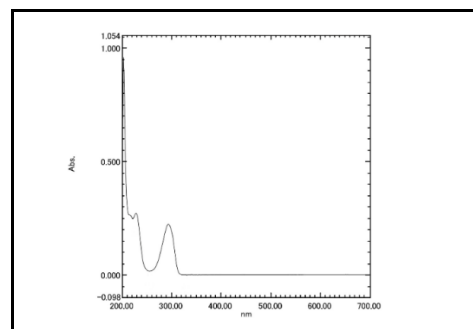
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	123	151	166	77	0.009
RI	特記情報				
1549 ± 6 (4)	分解物と推定されるピークも検出される場合がある。				

○紫外可視吸収スペクトル



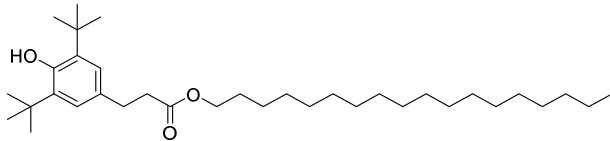
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	1	165	108	149	135	121	N/A
B														
C														
特記情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-146	CAS登録番号	2082-79-3	構造 
組成式	C35H62O3	分子量	531	
物質名	和名 3-(3,5-ジ-tert-ブチル-4-ヒドロキシフェニル)プロピオン酸オクタデシル	英名 Octadecyl 3-(3,5-Di-tert-butyl-4-hydroxyphenyl)propionate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1242	2.5	6	2.5	2.5	6	2.5	2.5	

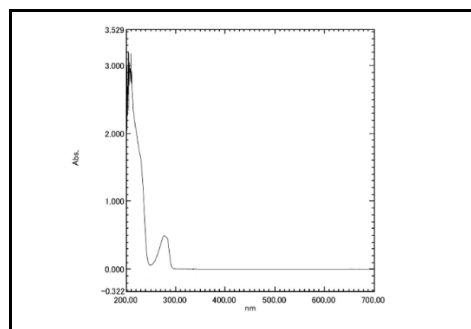
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	531	516	219	147	0.02
RI	特記情報				
3615 ± 18 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	3	548	149	419	167		N/A	1	529	267	41	269	218	N/A
B														
C														
特記 情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-147	CAS登録番号	2386-57-4	構造  <chem>[Na+].[O-]S(=O)(=O)C</chem>
組成式	CH3NaO3S	分子量	118	
物質名	和名	メタンスルホン酸ナトリウム		
	英名	Sodium Methanesulfonate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1476	—	—	0.001	—	0.01	0.01	0.001	

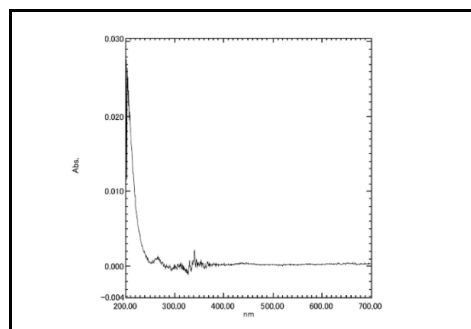
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル



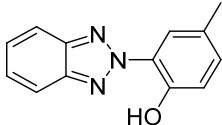
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	3	95	80	64			N/A	
B														
C														
特記情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-148	CAS登録番号	2440-22-4	構造 
組成式	C13H11N3O	分子量	225	
物質名	和名 2-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-p-クレゾール	英名 2-(2H-Benzotriazol-2-yl)-p-cresol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1267	5	5	10	5	5	5	5	

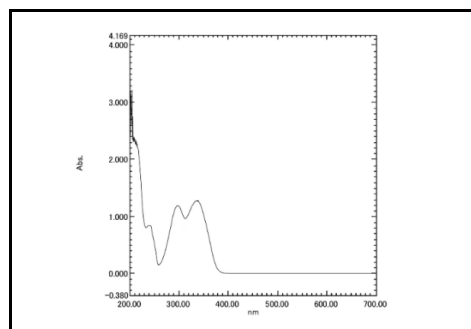
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	225	168	154	196	0.002
RI	特記情報				
2090 ± 24 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



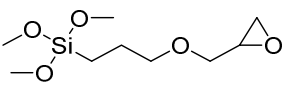
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	226	120	107	183	77	6	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-149	CAS登録番号	2530-83-8	構造 
組成式	C9H20O5Si	分子量	236	
物質名	和名 3-グリシジルオキシプロピルトリメトキシシラン	英名 3-Glycidyloxypropyltrimethoxysilane		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1099	20	20	20	5	20	20	5	合成樹脂区分3に限り、1 mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

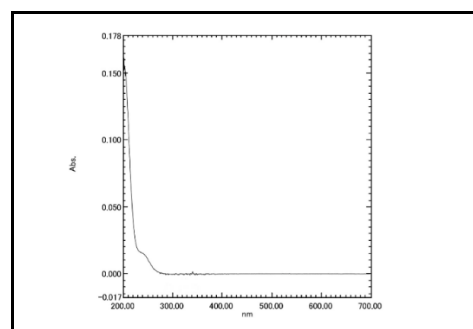
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	121	147	91	107	0.0008
RI	特記情報				
1451 ± 2 (4)	カラム由来成分でもある。				

○紫外可視吸収スペクトル



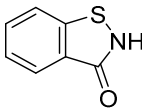
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	237*	205	133	173	163	9	0	N/A					N/A
B	1	237*	133	107			9							
C														
特記情報	*アンモニア付加体の場合もあり。													
	5													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-150	CAS登録番号	2634-33-5	構造 
組成式	C7H5NOS	分子量	151	
物質名	和名 1,2-ベンジソチアゾール-3(2H)-オン	英名 1,2-Benzisothiazol-3(2h)-one		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1397	1	2	1	0.2	1	1	1	8 g / m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

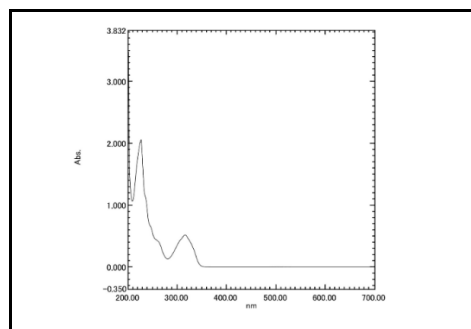
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	151	96	123	108	0.1
RI	特記情報				
1553 ± 15 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	152	109	134	105	77	19	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-151	CAS登録番号	2680-03-7	構造 
組成式	C5H9NO	分子量	99	
物質名	和名 N,N-ジメチルアクリルアミド	英名 N,N-Dimethylacrylamide		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
775	—	—	0.3	—	—	—	—	

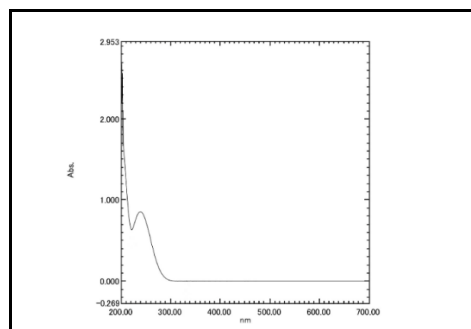
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	98	55	72	58	N/A
RI	特記情報				
943 ± 2 (4)	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



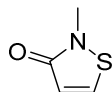
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	100	55	46	72	58	11	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-152	CAS登録番号	2682-20-4	構造 
組成式	C4H5NOS	分子量	115	
物質名	和名 2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン, 50% aqueous solution	英名 2-Methyl-4-isothiazoline-3-one, 50% aqueous solution		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1479	1	1	1	1	1	1	1	5 mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

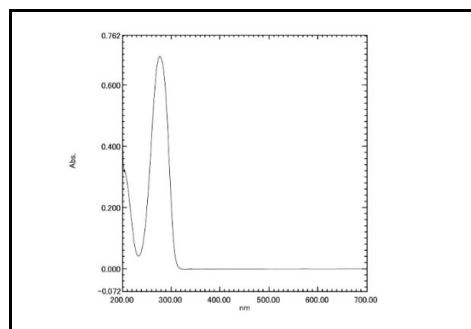
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	115	87	58	57	0.01
RI	特記情報				
1174 ± 10 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



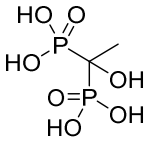
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	116	101	71	85	58	126	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-153	CAS登録番号	2809-21-4	構造 
組成式	C2H8O7P2	分子量	206	
物質名	和名	エチドロン酸		
	英名	Etidronate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1228	1.6	—	0.2	—	0.001	0.001	0.001	

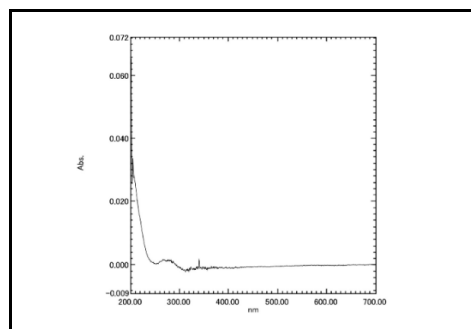
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



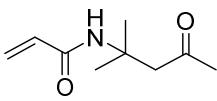
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン			測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン			測定 限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	0	N/A				N/A		
B														
C														
特記 情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-155	CAS登録番号	2873-97-4	構造 
組成式	C9H15NO2	分子量	169	
物質名	和名	ジアセトンアクリルアミド		
	英名	Diacetone Acrylamide		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
652	—	—	0.5	—	—	—	—	

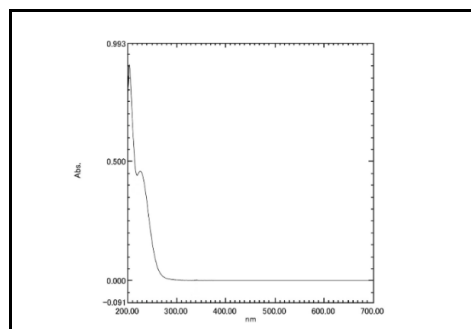
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	112	126	154	58	0.008
RI	特記情報				
1243 ± 3 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

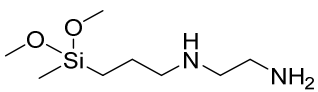
パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	170	99	72	112	58	0.3	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-	CAS登録番号	3069-29-2	構造 
組成式	C8H22N2O2Si	分子量	206	
物質名	和名 3-(2-アミノエチルアミノ)プロピルメチルジメトキシシラン	英名 3-(2-Aminoethylamino)propylmethylmethoxydimethylsilane		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
127	—	—	0.001	—	0.001	0.001	0.4	

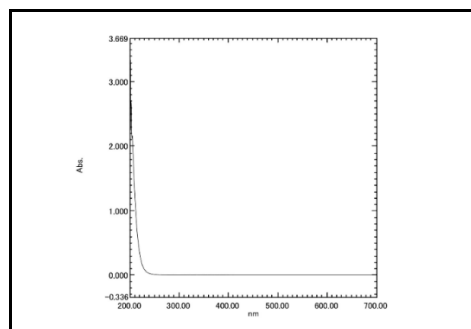
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	144	231	105	176	0.03
RI	特記情報				
1569 ± 5 (3)	アセトン溶液の場合アセトンの反応物が生成するため、他の溶媒を使用した場合と結果が異なる可能性がある。				

○紫外可視吸収スペクトル



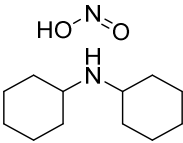
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	3	207	158	143	105	126	N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-157	CAS登録番号	3129-91-7	構造 
組成式	C12H24N2O2	分子量	228	
物質名	和名 ジシクロヘキシルアミン亜硝酸塩	英名 Dicyclohexylamine Nitrite		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
82	1.6	—	0.003	—	0.003	—	—	

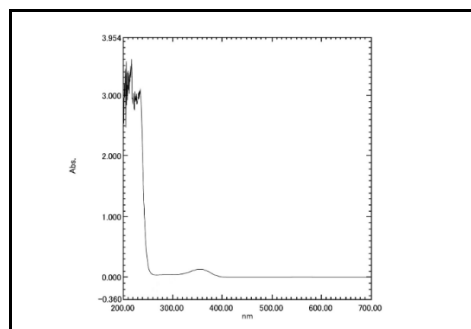
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル



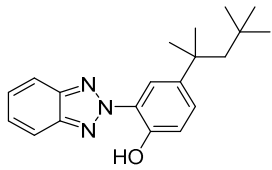
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	182	100	83	55		2	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-158	CAS登録番号	3147-75-9	構造 
組成式	C20H25N3O	分子量	323	
物質名	和名 2-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェノール	英名 2-(2H-Benzotriazol-2-yl)-4-(1,1,3,3-tetramethylbutyl)phenol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1402	10	10	10	5	—	0.3	—	合成樹脂区分 2、3 及び 5 を除き、200mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

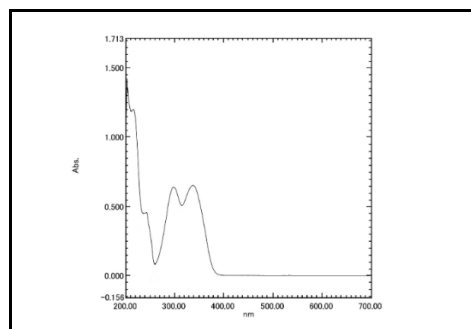
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	252	323	105	224	0.002
RI	特記情報				
2598 ± 27 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	324	212	57	92	134	1	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-159	CAS登録番号	3524-68-3	構造	
組成式	C14H18O7	分子量	298		
物質名	和名 トリアクリル酸ペンタエリスリトール	英名 2-((Acryloyloxy)methyl)-2-(hydroxymethyl)propane-1,3-diyl diacrylate			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1053	—	—	0.5	—	—	—	—	

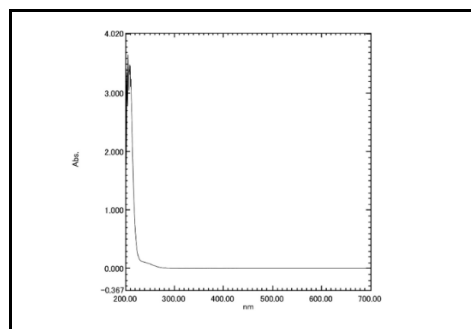
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	55	127	81	196	0.004*
RI	特記情報				
1938 ± 2 (3)	異性体混合物のため2本のピークがでるが、スペクトルはほぼ同じ。				

○紫外可視吸収スペクトル



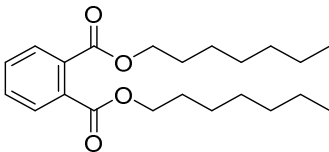
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	299*	227	83	125	281	2	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-160	CAS登録番号	3648-21-3	構造 
組成式	C22H34O4	分子量	363	
物質名	和名 フタル酸ジヘプチル	英名 Diheptyl phthalate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1318	-	-	-	30	-	-	-	

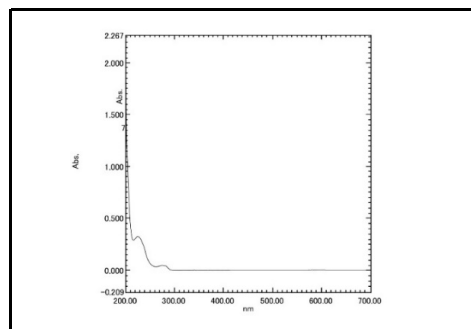
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	149	265	247	104	0.007
RI	特記情報				
2537 ± 10 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	363	149	247	121	57	2	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-161	CAS登録番号	3896-11-5	構造	
組成式	C17H18ClN3O	分子量	316		
物質名	和名 2-(5-クロロ-2-ベンゾトリアゾリル)-6-t-ブチル-p-クレゾール	英名 2-(5-Chloro-2-benzotriazolyl)-6-t-butyl-p-cresol			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1255	1	1	0.5	0.5	0.5	0.5	0.45	

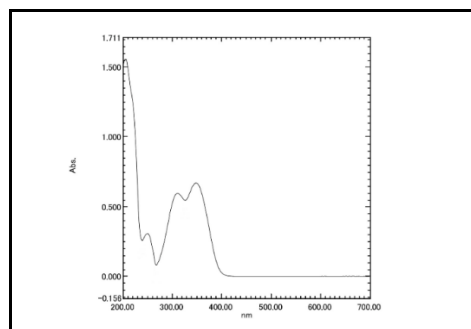
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	300	315	119	272	0.001
RI	特記情報				
2571 ± 24 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



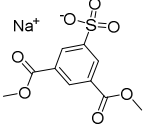
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	2	316	260	107	154	57	N/A	1	314	263	229	152	145	N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-162	CAS登録番号	3965-55-7	構造 
組成式	C10H9NaO7S	分子量	296	
物質名	和名 5-スルホイソフタル酸ジメチルナトリウム 英名 Sodium Dimethyl 5-Sulfoisophthalate			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
932	5	—	2	0.5	—	—	—	

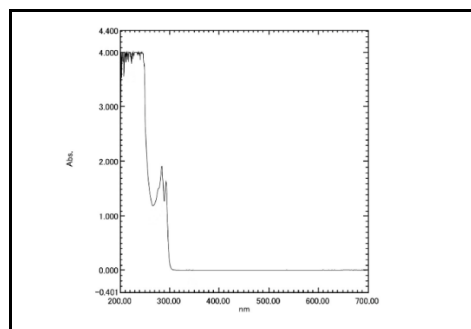
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン				測定限界 (ng)
0	N/A					N/A
RI	特記情報					
N/A	対象外 (不溶)					

○紫外可視吸収スペクトル



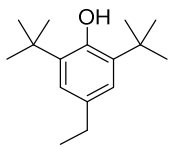
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	3	273	150	209	214	80	N/A	1	273	150	209	214	135	N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-163	CAS登録番号	4130-42-1	構造 
組成式	C16H26O	分子量	234	
物質名	和名 2,6-ジ- <i>t</i> -ブチル-4-エチルフェノール	英名 2,6-Di- <i>t</i> -butyl-4-ethylphenol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
729	0.2	0.1	0.1	—	0.1	0.1	—	酒類に接触する部分に使用してはならない。

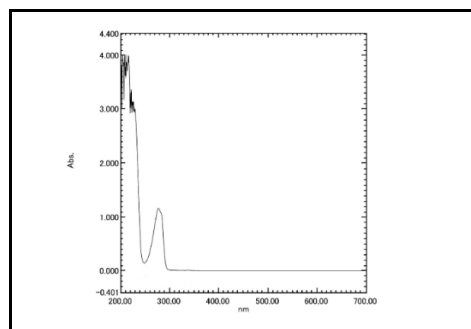
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	219	191	234	159	0.0004
RI	特記情報				
1561 ± 3 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

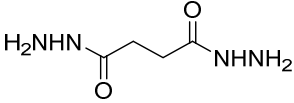
パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	1	233	187	218	202	159	N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-164	CAS登録番号	4146-43-4	構造 
組成式	C4H10N4O2	分子量	146	
物質名	和名	コハク酸ジヒドラジド		
	英名	succinic dihydrazide		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
無し								

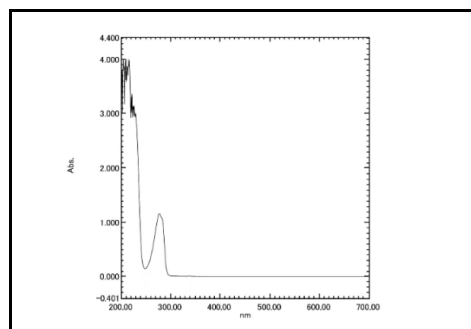
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-165	CAS登録番号	4221-80-1	構造 
組成式	C29H42O3	分子量	439	
物質名	和名 3,5-ジ-tert-ブチル-4-ヒドロキシ安息香酸2,4-ジ-tert-ブチルフェニル	英名 2,4-Di-tert-butylphenyl 3,5-Di-tert-butyl-4-hydroxybenzoate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1237	1	0.3	0.3	—	0.3	0.5	—	油脂及び脂肪性食品に接触する部分に使用してはならない。

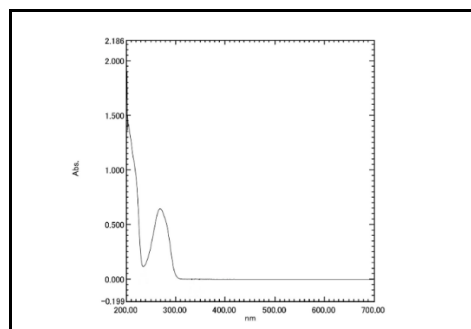
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	233	217	175	190	0.0007
RI	特記情報				
2894 ± 4 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



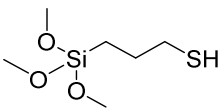
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	439	233	383	217	149	0.7	1	437	205	187	149		N/A
B	1	440	234	384	217	149	0.7							
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-166	CAS登録番号	4420-74-0	構造 
組成式	C6H16O3SSi	分子量	196	
物質名	和名 (3-メルカプトプロピル)トリメトキシシラン	英名 (3-Mercaptopropyl)trimethoxysilane		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1096	10	10	10	3	3	3	3	

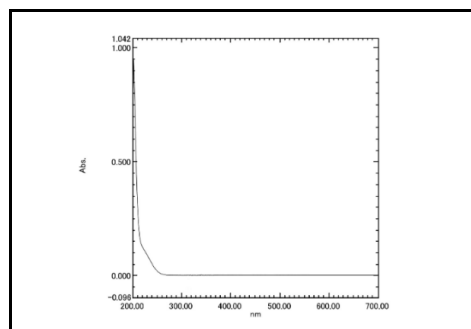
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	164	121	91	123	0.006
RI	特記情報				
1195 ± 6 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



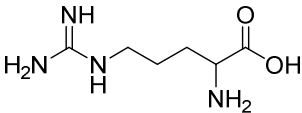
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	2	197*	133	165			N/A	0	N/A					N/A
B	1	393**	121	361	163	197	N/A							
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。 **二量体のイオン。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-167	CAS登録番号	74-79-3	構造 
組成式	C6H14N4O2	分子量	174	
物質名	和名	L-アルギニン		
	英名	L-arginine		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
172	—	0.5	—	—	—	—	—	合成樹脂区分2に限り、600mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル

N/A
-----

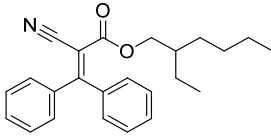
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	1	175	70		116	130	N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-168	CAS登録番号	6197-30-4	構造	
組成式	C24H27NO2	分子量	361		
物質名	和名 2-シアノ-3,3-ジフェニルアクリル酸2-エチルヘキシル	英名 2-Ethylhexyl 2-Cyano-3,3-diphenylacrylate			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
658	—	—	—	—	—	—	0.5	

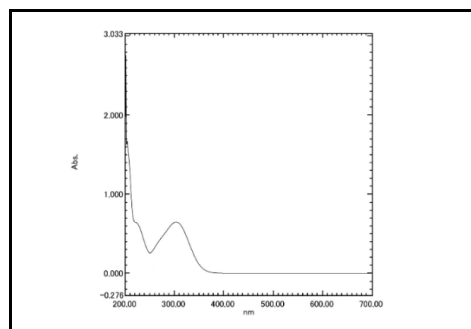
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	204	232	250	360	0.004
RI	特記情報				
2667 ± 7 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



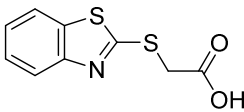
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	362*	250	232	204	176	0.9	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-169	CAS登録番号	6295-57-4	構造 
組成式	C9H7NO2S2	分子量	225	
物質名	和名 (2-ベンゾチアゾリルチオ)酢酸	英名 (2-Benzothiazolylthio)acetic Acid		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1400	—	0.002	0.002	—	0.002	0.002	0.002	

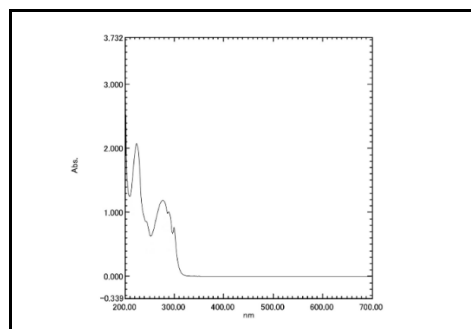
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	226	180	136	167	208	3	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-170	CAS登録番号	6317-18-6	構造  <chem>N#N=C=S</chem>
組成式	C3H2N2S2	分子量	130	
物質名	和名 ジチオシアン酸メチレン	英名 Methylene Dithiocyanate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1505	0.2	0.2	0.2	—	—	—	0.002	

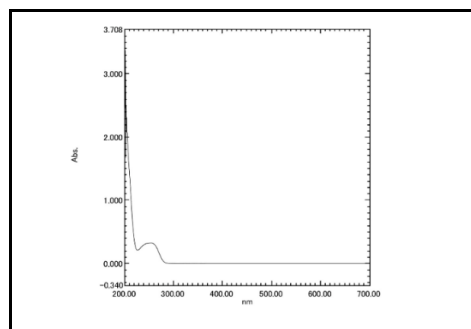
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	72	130	45	58	0.03*
RI	特記情報				
1273 ± 4 (4)	測定限界 *検量線の直線性が悪いため参考値。				

○紫外可視吸収スペクトル



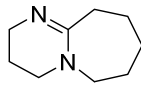
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-171	CAS登録番号	6674-22-2	構造
組成式	C9H16N2	分子量	152	
物質名	和名	1,8-ジアザビシクロ[5.4.0]ウンデカ-7-エン		
	英名	1,8-Diazabicyclo[5.4.0]undec-7-ene		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
651	—	—	0.3	—	—	—	—	

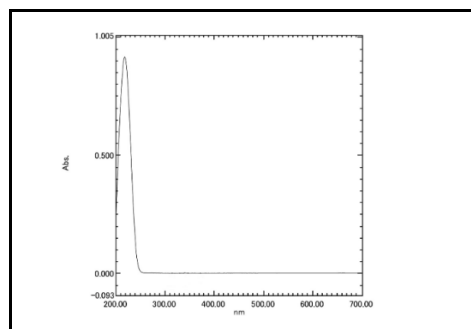
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	151	123	96	137	0.5
RI	特記情報				
1441 ± 15 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	153	96	125	111	69	N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-172	CAS登録番号	6683-19-8	構造 
組成式	C73H108O12	分子量	1178	
物質名	和名 ペンタエリトリールテトラキス[3-(3,5-ジ- <i>t</i> -ブチル-4-ヒドロキシフェニル)プロピオナート]	英名 Pentaerythritol Tetrakis[3-(3,5-di- <i>t</i> -butyl-4-hydroxyphenyl)propionate]		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1008	5	50	50	5	50	50	5	

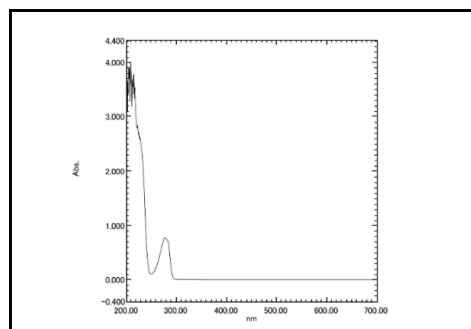
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



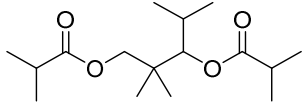
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	1195*	219**	563**	163	619	0.1	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。 **逆の場合もあるが同程度の測定限界となる。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-173	CAS登録番号	6846-50-0	構造 
組成式	C16H30O4	分子量	286	
物質名	和名	2,2,4-トリメチル-1,3-ペンタンジオールジイソブチレート		
	英名	2,2,4-Trimethyl-1,3-pentanediol Diisobutyrate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
223	20	10	20	15	—	—	—	

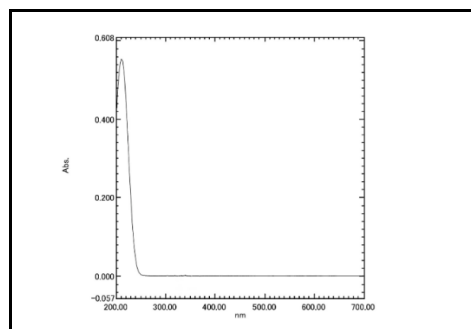
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	243*	71*	159	173	0.008
RI	特記情報				
1593 ± 2 (4)	*バックグラウンドピークの影響が少ないm/z243を定量イオンとした。m/z71の場合測定限界が下がる場合もある。				

○紫外可視吸収スペクトル



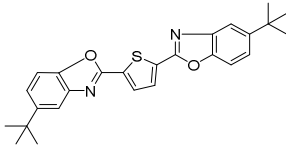
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	287*	111**	199**	69	3	0	N/A					N/A	
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。 **逆の場合もあるが同程度の測定限界となる。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-175	CAS登録番号	7128-64-5	構造 
組成式	C26H26N2O2S	分子量	431	
物質名	和名 2,5-ビス(5-tert-ブチル-2-ベンゾキサゾリル)チオフェン	英名 2,5-Bis(5-tert-butyl-2-benzoxazolyl)thiophene		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1216	1	1	1	0.05	0.05	0.05	0.03	合成樹脂区分3の場合、酒類に接触する部分に使用してはならない。

\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	430	415	200	267	0.01
RI	特記情報				
3895 ± 26 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル

N/A
-----

○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-177	CAS登録番号	8012-89-3	構造			
組成式	不明	分子量	不明	不明			
物質名	和名	ミツロウ					
	英名	bees wax					

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1455	5	5	5	5	-	-	5	

\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル

N/A
-----

○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	対象外 (不溶)													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-178	CAS登録番号	8015-86-9	構造
組成式	不明	分子量	不明	不明
物質名	和名	カルナバロウ		
	英名	carnauba wax		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
488	10	10	20	10	5	5	5	合成樹脂区分1及び7に限り100mg/m <sup>2</sup> 以下、合成樹脂区分3に限り1g/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル

N/A
-----

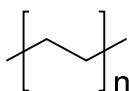
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	対象外 (不溶)													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-179	CAS登録番号	9002-88-4	構造 
組成式	不明	分子量	不明	
物質名	和名	ポリエチレン		
	英名	polyethylene		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1429	50	50	50	50	50	50	50	ポリエチレンワックスとして。 36 g / m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル

N/A
-----

○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	対象外 (不溶)													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-180	CAS登録番号	9004-65-3	構造	
組成式	不明	分子量	不明		
物質名	和名 ヒドロキシプロピルメチルセルロース	英名 hydroxypropyl methyl cellulose			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1260	5	3	30	5	3	3	3	600 mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル

N/A
-----

○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	対象外 (不溶)													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-187	CAS登録番号	9005-71-4	構造
組成式	750	分子量	750	<b>不明</b>
物質名	和名	ポリオキシエチレン(20)ソルビタントリステアレート		
	英名	Polyoxyethylene(20) Sorbitan Tristearate(Tween® 65)		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
750	50	50	10	10	10	10	10	600mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

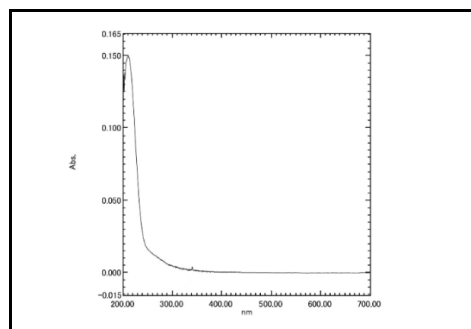
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

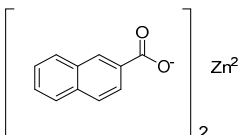
パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	1	653	311	283	133	177	N/A	0	N/A					N/A
B	1	654	311	133	177		N/A							
C	1	1861	311	443			N/A							
特記情報	ポリマーのためプリカーサーイオンは複数ありが、フラグメントイオンは共通のものが得られることが多い。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-188	CAS登録番号	12001-85-3	構造 
組成式	2(C11H7O2).Zn	分子量	320	
物質名	和名	ナフテン酸亜鉛 (亜鉛 約8%)		
	英名	Zinc Naphthenate (Zn ca. 8%)		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1121	3	—	—	1	—	—	—	

\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル

N/A
-----

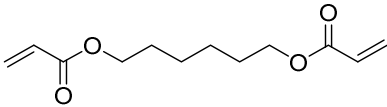
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	対象外													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-189	CAS登録番号	13048-33-4	構造 
組成式	C12H18O4	分子量	226	
物質名	和名	ジアクリル酸1,6-ヘキサンジオール		
	英名	1,6-Hexanediol diacrylate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
41	-	-	0.5	-	-	-	-	

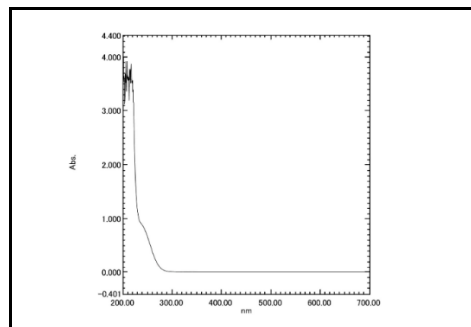
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	82	55	67	99	0.003
RI	特記情報				
1581 ± 1 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル



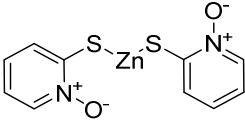
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	227	83	55	<u>73</u>	<u>155</u>	0.7	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。 下線：条件によっては検出されない場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-190	CAS登録番号	13463-41-7	構造 
組成式	C10H8N2O2S2Zn	分子量	317	
物質名	和名 ジンクピリチオン	英名 zinc pyriothione		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1280	0.8	0.8	0.8	1	1	0.8	0.8	80 mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル

N/A
-----

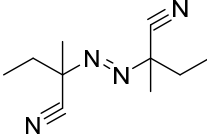
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	対象外 (不溶)													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-191	CAS登録番号	13472-08-7	構造 
組成式	C10H16N4	分子量	192	
物質名	和名 2,2'-アゾビス(2-メチルブチロニトリル)	英名 2,2'-Azobis(2-methylbutyronitrile)		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
120	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	1.8	

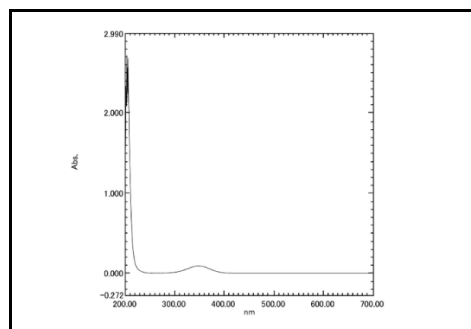
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	107	135	83	68	0.008
RI	特記情報				
1252 ± 3 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



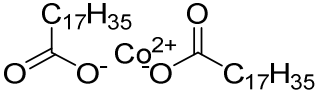
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	3	210*	100	138	82	110	N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17)。化合物の安定性に注意が必要。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-192	CAS登録番号	13586-84-0	構造 
組成式	C36H70CoO4	分子量	625	
物質名	和名 ステアリン酸コバルト(II)	英名 cobalt stearate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
920	-	1	1	-	1	-	0.18	ステアリン酸のコバルト塩として。

\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル

N/A
-----

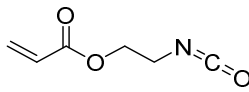
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	対象外 (不溶)													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-193	CAS登録番号	13641-96-8	構造 
組成式	C6H7NO3	分子量	141	
物質名	和名 アクリル酸2-イソシアナトエチル	英名 2-Isocyanatoethyl Acrylate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
無し								

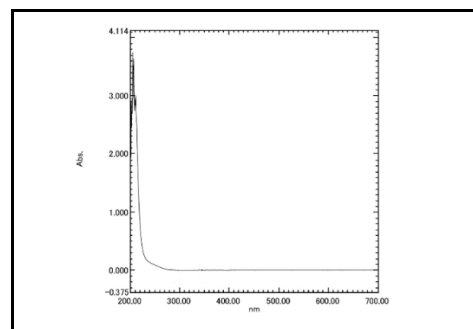
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	複数ピークが検出され本体が不明。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	0	N/A				N/A		
B														
C														
特記情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-194	CAS登録番号	13822-56-5	構造 
組成式	C6H17NO3Si	分子量	179	
物質名	和名 3-アミノプロピルトリメトキシシラン	英名 3-Aminopropyltrimethoxysilane		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
138	20	20	20	10	20	20	10	

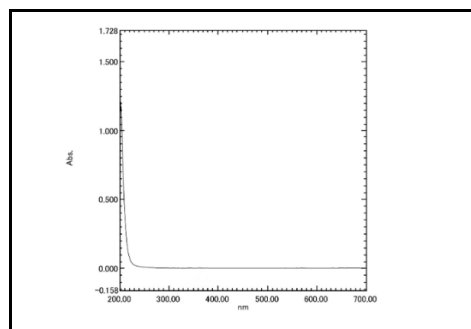
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	121	91	84	70	0.007
RI	特記情報				
N/A	アセトン溶液の場合アセトンの反応物が生成するため、他の溶媒を使用した場合と結果が異なる可能性がある。				

○紫外可視吸収スペクトル



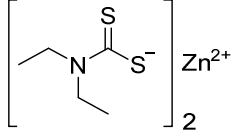
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	3	180	116	148	114	91	N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-195	CAS登録番号	14324-55-1	構造	
組成式	C10H20N2S4Zn	分子量	362		
物質名	和名 ジエチルジチオカルバミン酸亜鉛	英名 zinc diethyldithiocarbamate			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
675	—	—	0.001	—	0.001	—	—	

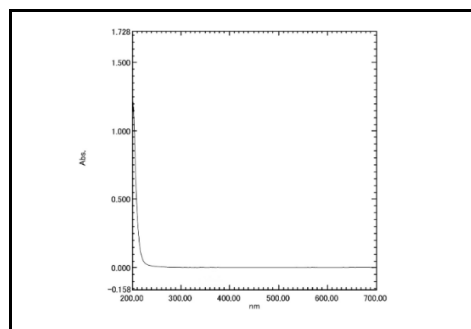
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

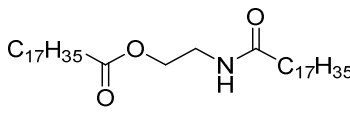
パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	対象外 (不溶)													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-196	CAS登録番号	14351-40-7	構造 
組成式	C38H75NO3	分子量	594	
物質名	和名 N,O-ジステアリン酸エタノールアミン	英名 ethanolamine N,O-distearate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
710	-	-	-	3	-	-	-	

\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル

N/A
-----

○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	対象外 (不溶)													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-197	CAS登録番号	14643-87-9	構造 
組成式	C6H6O4Zn	分子量	208	
物質名	和名	アクリル酸亜鉛		
	英名	Zinc acrylate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
44	-	-	-	-	-	-	0.1	

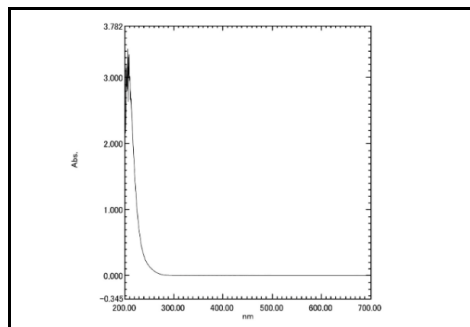
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	1	224*	152	207	108	71	N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	*アンモニア付加体。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-198	CAS登録番号	22464-99-9	構造 
組成式	C32H60O8Zr	分子量	664	
物質名	和名 ビス(2-エチルヘキサノ酸)酸化ジルコニウム(IV)・ミネラルスピリット溶液(Zr:12%)	英名 Zirconium(IV) Bis(2-Ethylhexanoate) Oxide, Mineral Spirit Solution (Zr:12%)		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
257	3	2	2	—	—	—	—	

\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル

N/A
-----

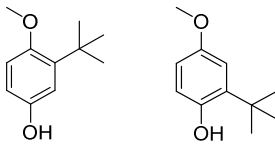
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	対象外 (不溶)													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-199	CAS登録番号	25013-16-5	構造 
組成式	C11H16O2	分子量	180	
物質名	和名 2(3)-t-ブチル-4-メトキシフェノール 英名 2(3)-t-Butyl-4-methoxyphenol			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1341	1.6	—	0.05	0.5	—	—	0.05	合成樹脂区分1、3及び7に限り、1 mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

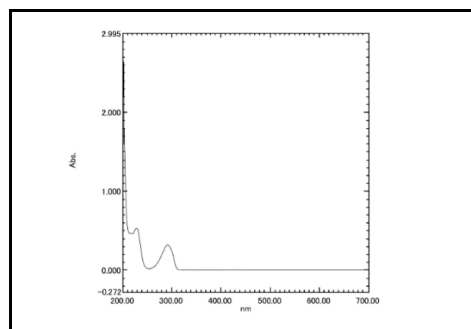
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	165	180	137	150	0.0008
RI	特記情報				
1488 ± 3 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



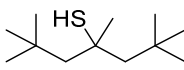
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード							
	0	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	
			定量	定性						定量	定性				
A	0	N/A					N/A	1	179	164					N/A
B															
C															
特記情報															

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-200	CAS登録番号	25103-58-6	構造 
組成式	C12H26S	分子量	202	
物質名	和名	t-ドデカンチオール		
	英名	t-Dodecanethiol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
183	3	1.2	1.2	1.2	1	1	0.6	

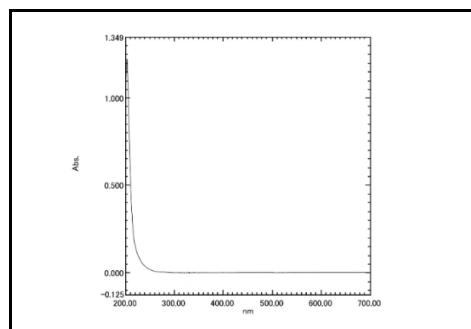
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
3	169	57	71	113	N/A*
RI	特記情報				
N/A	複数異性体のピーク群として検出。代表的なイオンを選択した。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-201	CAS登録番号	26761-40-0	構造 
組成式	C28H46O4	分子量	447	
物質名	和名	フタル酸ジイソデシル		
	英名	Diisodecyl Phthalate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1310	9.5	—	—	50	—	—	—	

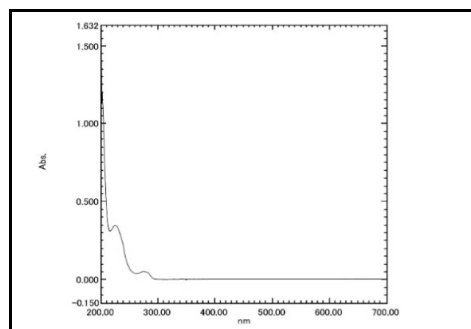
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	307	149	167	141	0.1
RI	特記情報				
N/A	ピーク群として検出する。バックグラウンドピークの影響が少ないm/z307を定量イオンとした。m/z149の場合測定限界が下がる場合もある。				

○紫外可視吸収スペクトル



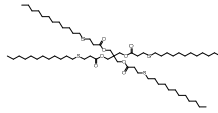
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	447	149*	141*	71	<u>289</u>	1	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*逆の場合もある。 下線：条件によっては検出されない場合もある													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-203	CAS登録番号	29598-76-3	構造 
組成式	C65H124O8S4	分子量	1162	
物質名	和名 テトラキス[3-(ドデシルチオ)プロピオン酸]ペンタエリトリトール	英名 Pentaerythritol Tetrakis[3-(dodecylthio)propionate]		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1006	5	5	5	5	5	5	5	合成樹脂区分3及び7を除き、100°Cを超える温度で食品に接触する部分に使用してはならない。

\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル

N/A
-----

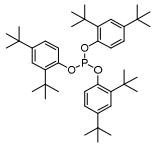
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	対象外 (不溶)													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-204	CAS登録番号	31570-04-4		構造 
組成式	C42H63O3P	分子量	647		
物質名	和名	亜りん酸トリス(2,4-ジ- <i>t</i> -ブチルフェニル)			
	英名	Tris(2,4-di- <i>t</i> -butylphenyl)phosphite			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
164	50	3	50	12	3	0.6	1.5	

\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	441	646	308	147	0.002
RI	特記情報				
3416 ± 31 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル

N/A
-----

○LC-MS/MS

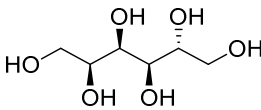
パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	対象外 (不溶)													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-205	CAS登録番号	50-70-4	構造 
組成式	C6H14O6	分子量	182	
物質名	和名	D(-)-ソルビトール		
	英名	D(-)-Sorbitol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
958	6.5	0.5	6.5	1	0.001	0.5	—	

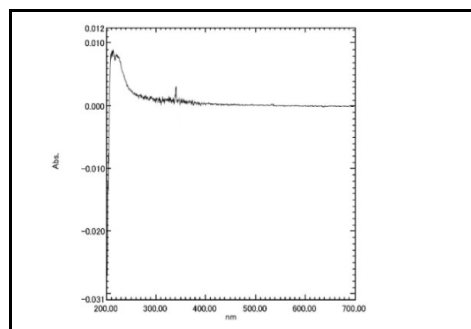
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	対象外 (不溶)				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	1	183	69	55	83		N/A	4	181	89	101	119	131	N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-206	CAS登録番号	34590-94-8	構造  <chem>OCCCOCCOC</chem>
組成式	C7H16O3	分子量	148	
物質名	和名 ジプロピレングリコールモノメチルエーテル (異性体混合物)	英名 Dipropylene Glycol Monomethyl Ether (mixture of isomers)		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
738	5	5	5	0.01	0.02	0.02	0.000002	合成樹脂区分1に限り、600mg/m <sup>2</sup> 以下、合成樹脂区分3に限り、1mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

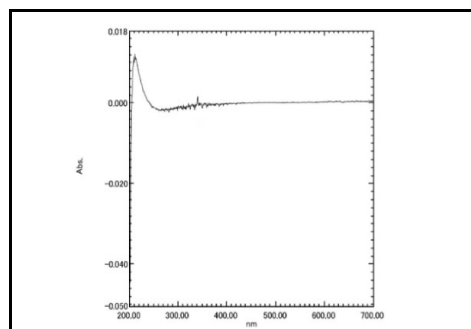
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	103	73	59	45	0.04
RI	特記情報				
1000 ± 2 (4)	異性体混合物のため3本のピークがでるが、スペクトルはほぼ同じ。RIは真ん中のピーク。				

○紫外可視吸収スペクトル



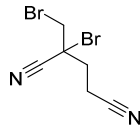
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	149*	73	131	59		74	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-207	CAS登録番号	35691-65-7	構造 
組成式	C6H6Br2N2	分子量	266	
物質名	和名 2-ブromo-2-ブromoメチルグルタロニトリル 英名 2-Bromo-2-bromomethylglutaronitrile			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
740	—	—	—	—	0.003	—	—	

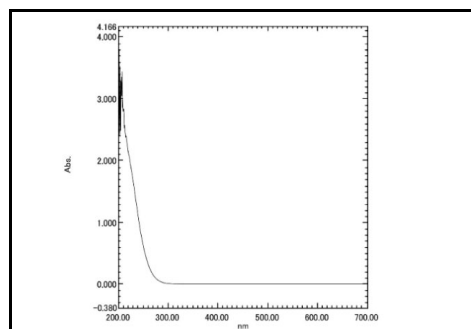
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	187*	185*	106	66	0.4
RI	特記情報				
1518 ± 8 (4)	分解物と推定されるピークも検出される場合がある。*どちらでも測定限界は同程度となる。				

○紫外可視吸収スペクトル



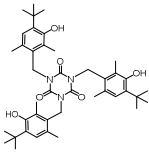
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	1	284*	71	97	209		N/A	0	N/A					N/A
B	1	284*	32	29			N/A							
C	1	284*	18	723			N/A							
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17)。プロダクトスキャンスペクトルは異なっていた。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-208	CAS登録番号	40601-76-1	構造 
組成式	C42H57N3O6	分子量	700	
物質名	和名 イソシアヌル酸トリス(4-tert-ブチル-3-ヒドロキシ-2,6-ジメチルベンジル)	英名 Tris(4-tert-butyl-3-hydroxy-2,6-dimethylbenzyl) isocyanurate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
215	0.1	0.1	0.1	0.05	0.1	0.1	0.07	

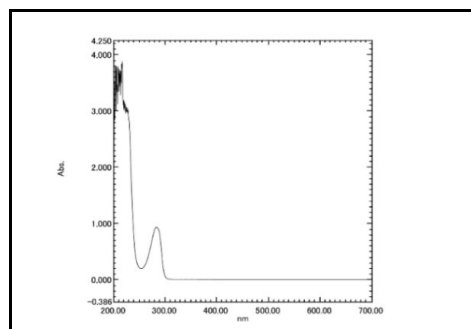
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



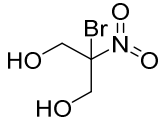
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	2	700*	191	135	644		N/A	5	699	508	232	318	<u>275</u>	0.3
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。							下線：条件によっては検出されない場合もある						

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-209	CAS登録番号	52-51-7	構造 
組成式	C3H6BrNO4	分子量	200	
物質名	和名 2-ブロモ-2-ニトロ-1,3-プロパンジオール	英名 2-Bromo-2-nitro-1,3-propanediol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1373	5	5	5	1	5	5	1	合成樹脂区分1、3及び4を除き、1 mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

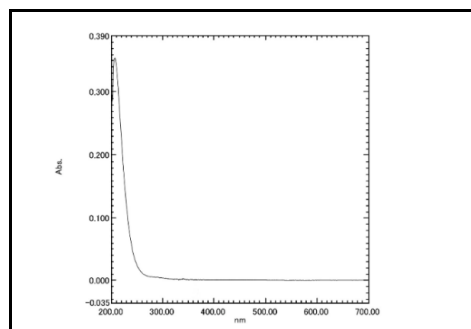
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	137	169	107	123	0.6
RI	特記情報				
1259 ± 8 (4)	分解物と推定されるピークも検出される場合がある。				

○紫外可視吸収スペクトル



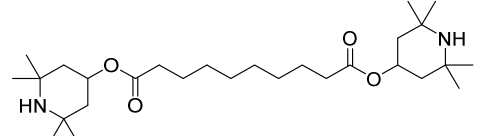
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	1	246	170	216	127	N/A		
B							1	244	168	214	125			
C							1	198	79	73				
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-211	CAS登録番号	52829-07-9	構造 
組成式	C28H52N2O4	分子量	481	
物質名	和名 セバシン酸ビス(2,2,6,6-テトラメチル-4-ピペリジル)	英名 Bis(2,2,6,6-tetramethyl-4-piperidyl) Sebacate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
948	5	5	5	0.5	0.8	0.8	—	合成樹脂区分1、2及び3を除き、100°Cを超える温度で酒類に接触する部分に使用してはならない。

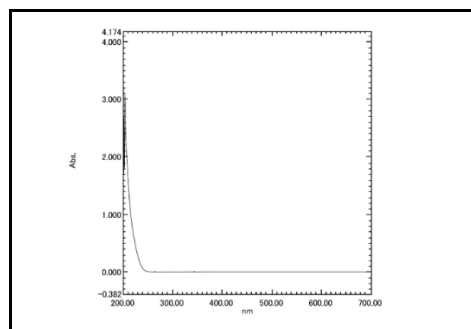
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	142	342	140	58	0.009
RI	特記情報				
3116 ± 5 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



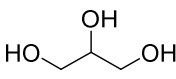
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	481	342	140	123	84	N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-212	CAS登録番号	56-81-5	構造 
組成式	C3H8O3	分子量	92	
物質名	和名	グリセリン		
	英名	Glycerol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
529	50	50	50	20	50	50	50	22 g / m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

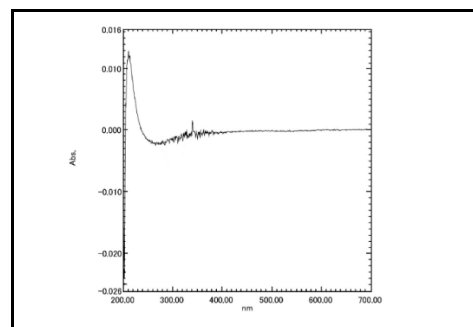
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	61	43	60	57	N/A
RI	特記情報				
967 ± 4 (3)	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



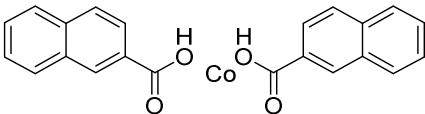
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	1	110	57	93	75	110	N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-213	CAS登録番号	61789-51-3	構造 
組成式	C22H16CoO4	分子量	403	
物質名	和名 ナフテン酸コバルト (コバルト 約8%) 英名 Cobalt Naphthenate (Co ca. 8%)			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1122	3	—	—	—	—	—	—	

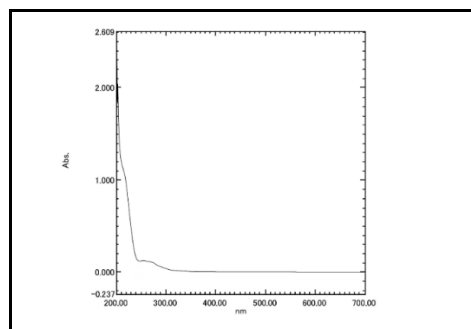
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	1	404	346	260	404	387	N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-214	CAS登録番号	57-13-6	構造  <chem>NC(=O)N</chem>
組成式	CH4N2O	分子量	60	
物質名	和名	尿素		
	英名	urea		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1138	30	10	10	10	10	10	10	

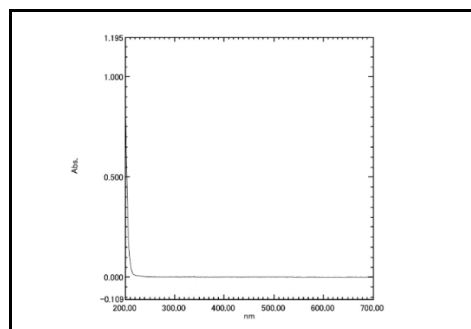
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
2	60	44			
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	61	44	29	43		16	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-215	CAS登録番号	57-55-6	構造 
組成式	C3H8O2	分子量	76	
物質名	和名	プロピレングリコール		
	英名	Propylene Glycol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1366	20	50	25	20	20	20	20	600mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

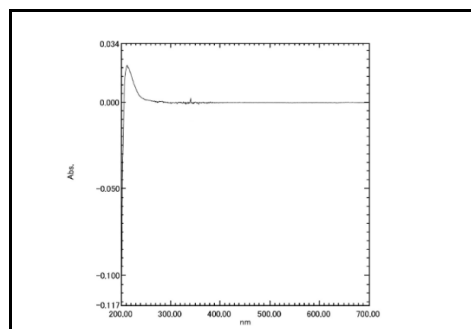
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-216	CAS登録番号	67845-93-6	構造 
組成式	C31H54O3	分子量	475	
物質名	和名 3,5-ビス- <i>t</i> -ブチル-4-ヒドロキシ安息香酸ヘキサデシル	英名 3,5-Di- <i>t</i> -butyl-4-hydroxybenzoic acid hexadecyl ester		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1239	—	—	0.1	—	—	0.5	0.1	

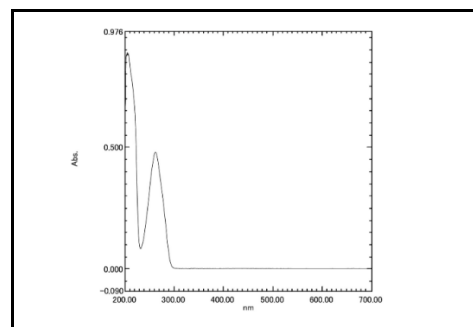
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	459	474	235	250	0.02
RI	特記情報				
3303 ± 4 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	475	251	195	139	57	0.3	2	473	204	249	456		N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-217	CAS登録番号	59-02-9	構造 
組成式	C29H50O2	分子量	431	
物質名	和名 ビタミンE	英名 Vitamin E, Natural		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1050	2	2	2	5	1	1.5	0.5	

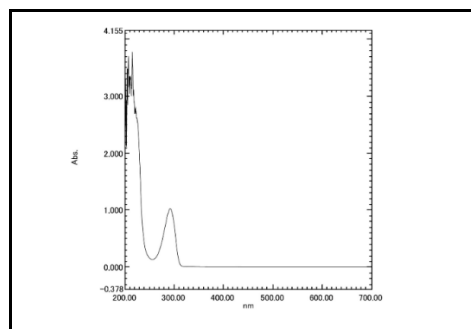
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	430	165	205	121	0.05
RI	特記情報				
3143 ± 10 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



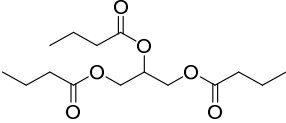
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	431	165	137	111	97	0.7	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-218	CAS登録番号	60-01-5	構造 
組成式	C15H26O6	分子量	302	
物質名	和名 トリブチリン	英名 Tributyrin		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
753	50	50	50	30	30	50	50	600mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

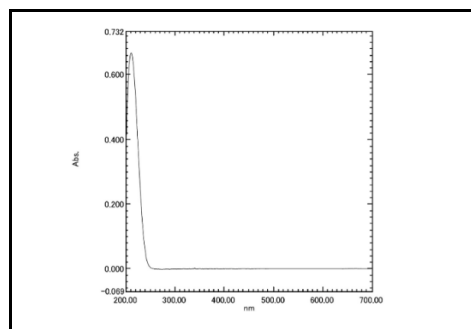
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	71	201	143	131	0.0007
RI		特記情報			
1837 ± 5 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



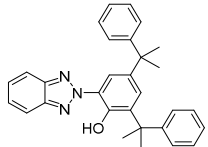
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	303*	215	71	43	0.5	0	N/A					N/A	
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-219	CAS登録番号	70321-86-7	構造 
組成式	C30H29N3O	分子量	448	
物質名	和名	2-(2H-ベンゾトリアゾール-2-イル)-4,6-ビス(1-メチル-1-フェニルエチル)フェノール		
	英名	2-(2H-Benzotriazol-2-yl)-4,6-bis(1-methyl-1-phenylethyl)phenol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1403	3	1	10	2	—	—	0.5	

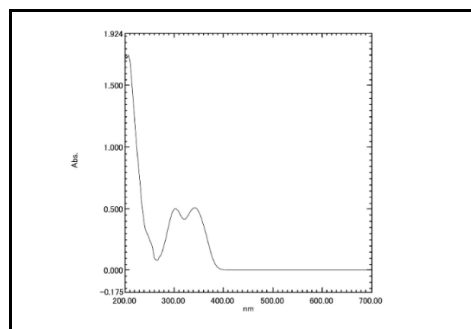
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	432	447	342	356	0.01
RI		特記情報			
3629 ± 12 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	448	370	119	292	91	0.1	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-220	CAS登録番号	106797-53-9	構造 
組成式	C12H16O4	分子量	224	
物質名	和名 2-ヒドロキシ-4'-(2-ヒドロキシエトキシ)-2-メチルプロピオフェノン	英名 2-Hydroxy-4'-(2-hydroxyethoxy)-2-methylpropiophenone		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1253	—	—	—	—	—	—	0.1	

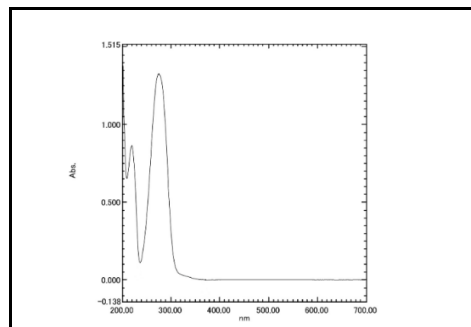
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	165	121	93	181	0.04
RI	特記情報				
1915 ± 10 (4)	分解物と推定されるピークも検出される場合がある。				

○紫外可視吸収スペクトル



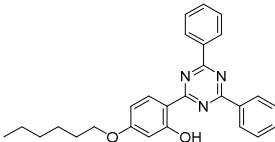
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	225	179	135	107	77	0.5	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-221	CAS登録番号	147315-50-2	構造 
組成式	C27H27N3O2	分子量	426	
物質名	和名 2-(4,6-ジフェニル-1,3,5-トリアジン-2-イル)-5-[(ヘキシル)オキシ]フェノール	英名 2-(4,6-Diphenyl-1,3,5-triazine-2-yl)-5-[(hexyl)oxy]phenol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
724	0.5	—	0.5	—	—	—	0.5	

\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	425	341	313	135	0.01
RI	特記情報				
4009 ± 12 (3)					

○紫外可視吸収スペクトル

N/A
-----

○LC-MS/MS

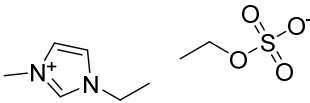
パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	対象外 (不溶)													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-222	CAS登録番号	342573-75-5	構造 
組成式	C8H16N2O4S	分子量	236	
物質名	和名	1-エチル-3-メチルイミダゾリウム=エチル硫酸塩		
	英名	1-Ethyl-3-methylimidazolium Ethyl Sulfate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
266	—	0.13	0.13	—	0.13	—	—	100°Cを超える温度で油脂及び脂肪性食品に接触する部分に使用してはならない。

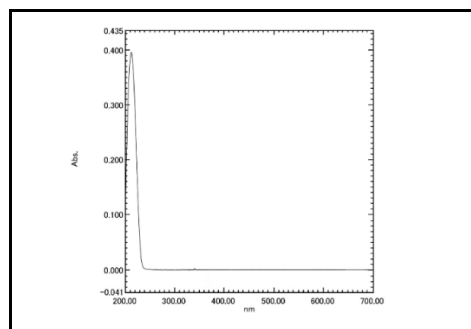
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード								
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)		
			定量	定性						定量	定性					
A	4	111	83	96	56		N/A	4	125	97	80				N/A	
B																
C																
特記情報																

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-223	CAS登録番号	69-72-7	構造 
組成式	C7H6O3	分子量	138	
物質名	和名	サリチル酸		
	英名	salicylic acid		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
610	0.5	—	0.0002	—	—	—	0.0002	

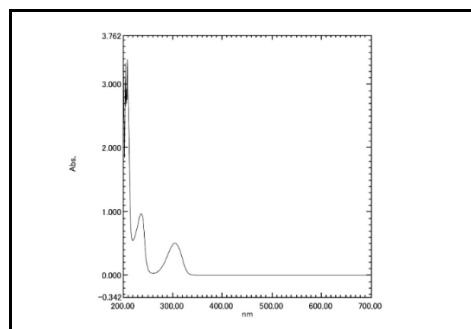
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	120	138	92	64	N/A
RI	特記情報				
N/A	分解物と推定されるピークも検出される場合がある。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	0	N/A					N/A	5	137	93	65	<u>75</u>		2
B														
C														
特記情報								下線：条件によっては検出されない場合もある						

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-224	CAS登録番号	70-55-3	構造 
組成式	C7H9NO2S	分子量	171	
物質名	和名	p-トルエンスルホンアミド		
	英名	p-Toluenesulfonamide		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1500	5	—	0.3	—	—	—	—	

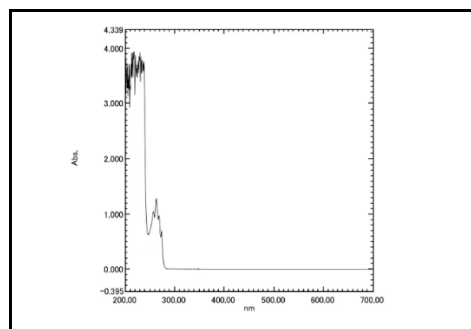
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	171	155	91	107	0.01
RI	特記情報				
1674 ± 9 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	172*	155	91	65	2	2	170	106	79	64	80	N/A	
B														
C														
特記 情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-225	CAS登録番号	75-09-2	構造  <chem>ClCCl</chem>
組成式	CH2Cl2	分子量	85	
物質名	和名 ジクロロメタン	英名 Dichloromethane		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
無し								

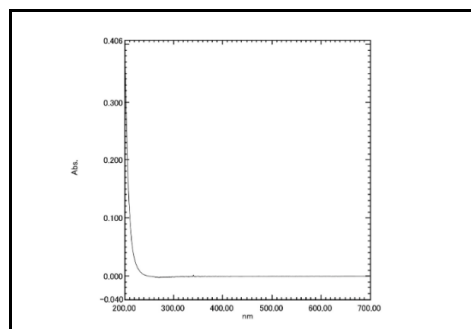
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル




○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン			測定限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	0	N/A				N/A		
B														
C														
特記情報	対象化合物のイオンが検出されない。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-226	CAS登録番号	75-65-0	構造 
組成式	C4H10O	分子量	74	
物質名	和名	t-ブチルアルコール		
	英名	t-Butyl Alcohol		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1304	5	—	0.001	—	0.001	0.001	0.001	

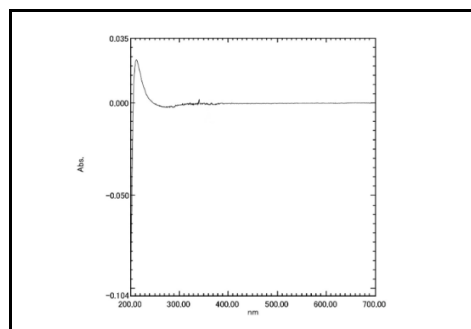
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



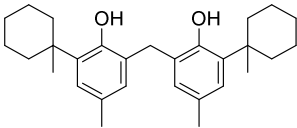
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン			測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン			測定 限界 (ng)		
			定量	定性					定量	定性				
A	0	N/A				N/A	0	N/A				N/A		
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-227	CAS登録番号	77-62-3	構造 
組成式	C29H40O2	分子量	421	
物質名	和名 2,2'-メチレンビス[6-(1-メチルシクロヘキシル)-4-メチルフェノール]	英名 2,2'-Methylenebis[6-(1-methylcyclohexyl)-4-methylphenol]		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1514	—	0.2	0.2	5	0.2	—	—	

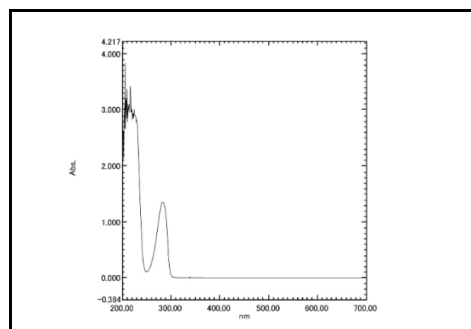
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	420	217	324	204	0.02
RI	特記情報				
3286 ± 17 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



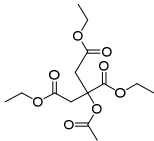
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	421*	217	121	229		0.01	4	419	203	<u>135</u>	<u>107</u>	<u>159</u>	0.02
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。							下線：条件によっては検出されない場合もある						

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-228	CAS登録番号	77-89-4	構造 
組成式	C14H22O8	分子量	103	
物質名	和名 O-アセチルクエン酸トリエチル	英名 Triethyl O-Acetylcitrate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
103	35	3	45	50	3	0.5	5	

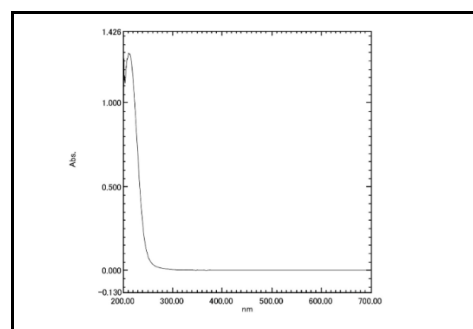
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	157	203	213	115	0.0005
RI	特記情報				
1737 ± 9 (4)	分解物と推定されるピークも検出される場合がある。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	319*	157	213	273	203	0.4	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-229	CAS登録番号	77-90-7	構造 
組成式	C20H34O8	分子量	402	
物質名	和名 O-アセチルクエン酸トリブチル	英名 Tributyl O-Acetylacrylate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
105	35	3	45	50	3	0.5	5	合成樹脂区分1、3及び7に限り、15mg/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

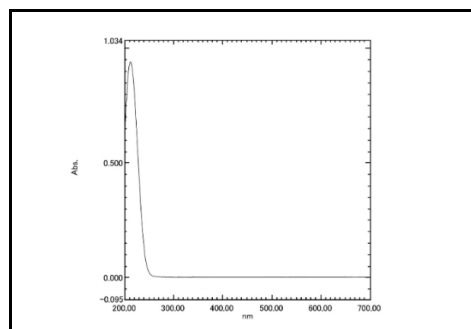
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	185	259	129	157	0.0005
RI	特記情報				
2246 ± 9 (4)	分解物と推定されるピークも検出される場合がある。				

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	403*	129	185	139	157	0.5	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。



◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-230	CAS登録番号	77-93-0	構造	
組成式	C12H20O7	分子量	276		
物質名	和名	くえん酸トリエチル			
	英名	Triethyl Citrate			

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報

通し 番号*	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
514	35	3	45	50	3	0.5	5	

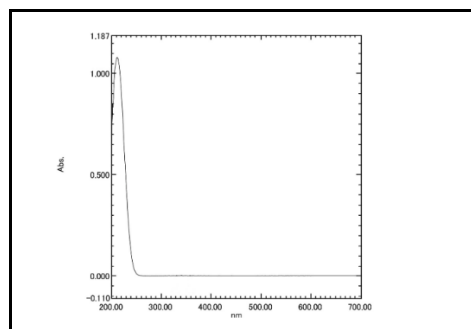
\*通し番号は厚労省が公開しているPLの番号

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	157	115	203	139	0.005
RI	特記情報				
1653 ± 4 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



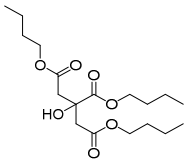
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	277	157	115	139	203	0.6	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-231	CAS登録番号	77-94-1	構造 
組成式	C18H32O7	分子量	360	
物質名	和名 くえん酸トリブチル	英名 Tributyl Citrate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
515	35	3	45	50	3	0.5	5	

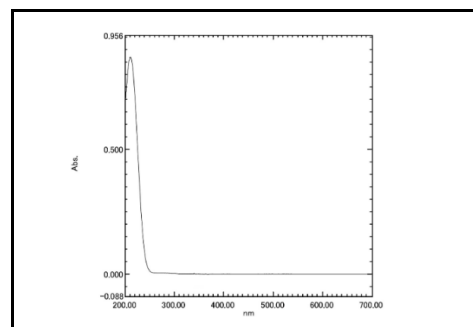
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	185	259	129	111	0.005
RI	特記情報				
2183 ± 3 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



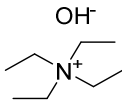
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	361*	185	259	129	111	0.4	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-232	CAS登録番号	77-98-5	構造 
組成式	C8H21NO	分子量	147	
物質名	和名 10%テトラエチルアンモニウムヒドロキシド溶液	英名 10% Tetraethylammonium Hydroxide Solution		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報

通し 番号*	区別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
853	-	-	-	-	-	-	0.002	

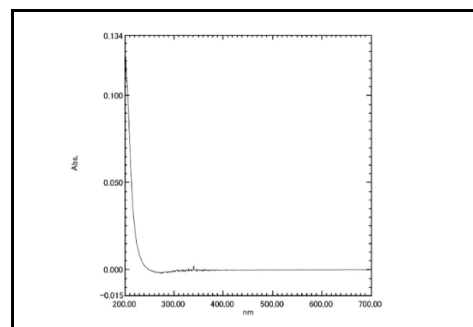
\*通し番号は厚労省が公開しているPLの番号

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
0	N/A				N/A
RI	特記情報				
N/A	分析条件が適していない。				

○紫外可視吸収スペクトル



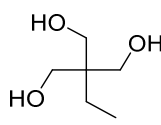
○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	5	130	86	100	58	101	3	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報														

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときのS/N=10相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-233	CAS登録番号	77-99-6	構造 
組成式	C6H14O3	分子量	134	
物質名	和名 1,1,1-トリス(ヒドロキシメチル)プロパン	英名 1,1,1-Tris(hydroxymethyl)propane		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報

通し 番号*	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1093	5	5	5	5	1	1	5	

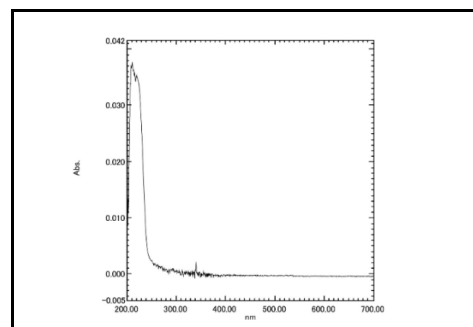
\*通し番号は厚労省が公開しているPLの番号

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	86	57	71	55	0.2
RI	特記情報				
1266 ± 8 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	4	135*	99	81	117	69	2	0	N/A					'N/A
B														
C														
特記 情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときのS/N=10相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-234	CAS登録番号	78-08-0	構造 
組成式	C8H18O3Si	分子量	190	
物質名	和名 トリエトキシビニルシラン	英名 Triethoxyvinylsilane		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し 番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
1067	6	—	6	0.002	0.002	0.002	0.002	

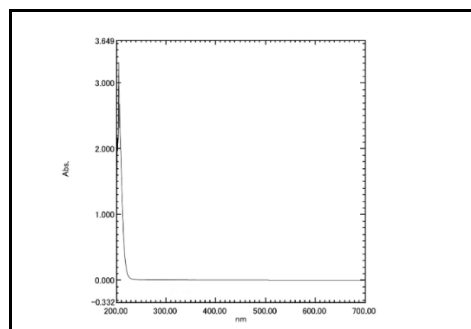
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	145	135	175	163	0.005
RI	特記情報				
951 ± 4 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)	データ	プリカー サー イオン	プロダクトイオン				測定 限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	2	191*	145	107	135	163	N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記 情報	*アンモニア付加体 (M+17) の場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。

◎化合物基礎情報

番号*	R1-MD-235	CAS登録番号	78-10-4	構造 
組成式	C8H20O4Si	分子量	208	
物質名	和名	オルトけい酸テトラエチル		
	英名	Tetraethyl Orthosilicate		

\*番号は本研究における番号

◎ポジティブリスト情報\*

通し番号	区分別使用制限 (重量%)							特記事項
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7	
560	30	30	30	30	30	30	30	合成樹脂区分3に限り、2.7g/m <sup>2</sup> 以下で塗布することができる。

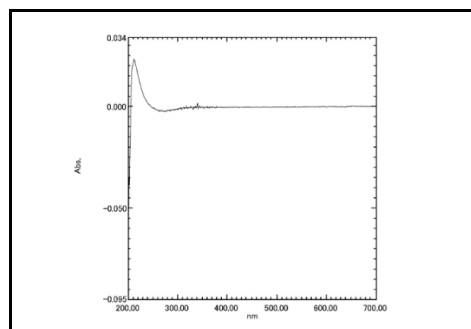
\*令和4年3月時点

◎分析情報

○GC/MS

データ	定量イオン	定性イオン			測定限界 (ng)
4	193	149	163	179	0.01
RI	特記情報				
980 ± 6 (4)					

○紫外可視吸収スペクトル



○LC-MS/MS

パターン	ポジティブモード							ネガティブモード						
	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)	データ	プリカーサーイオン	プロダクトイオン				測定限界 (ng)
			定量	定性						定量	定性			
A	3	209	97	119	125	<u>181</u>	N/A	0	N/A					N/A
B														
C														
特記情報	下線：条件によっては検出されない場合もある。													

☆LC-MS/MS および GC/MS の表の説明

- ・パターン：装置メーカー間で検出されたイオンパターンが異なる場合に分けて示した。
- ・データ：元にしたデータ数
- ・イオン：単位は m/z
- ・測定限界 (ng)：測定限界は各測定法において標準溶液を注入したときの S/N=10 相当の値であり、3~5メーカーで求めた値の中で最も高い値を示した。
- ・RI：平均値 ± 標準偏差 (データ数)
- ・データが得られなかった場合やデータを示すのに不十分と判断した場合は「該当なし・適用不可」とし、N/A (not applicable) とした。
- ・GC-MS ではメタノールまたはアセトニトリル、LC-MS/MS ではアセトンまたはヘキサンに溶解しなかった場合は「不溶」とした。